

Canon

DVDビデオカメラ

iVIS DC300

使用説明書



ivIS DC300
を使って

楽しく作ろう!!

思い出ライブラリー

赤ちゃんが初めて歩いたときの感動。

一等賞をもらったうれしそうな笑顔。

ドーンと響く夏の夜の火輪。

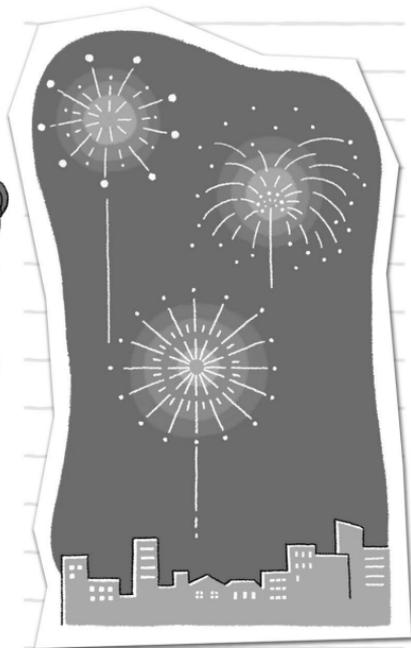
心をくすぐる瞬間をDC300に収めましょう。



スペシャルシーンを撮る

も鮮やかに…………… 46

夏の夜のワンシーン。夜空に咲く花火をキレイに表現します。



テープとはココが違う!
DVDはスゴい

1 重ね撮りの
心配がない

撮影した映像は、DVDディスクの空いているところに記録されますので、誤って重ね撮りして、大切な記録を消してしまうおそれがありません。

写真 感動の一瞬を収める も撮れる…………… 84

写真に残したい瞬間に出会ったら、スタート/ストップボタンで一瞬を収めましょう。



海外 世界の電圧/周波数に対応 でも安心…………… 121

変換プラグがあれば、どこでも充電可能! 一部の国ではテレビで再生できます。



望遠 37倍光学ズーム 撮影も得意…………… 38

強カズームで、広いグラウンドでもズームアップして撮影できます。



瞬間 クイックスタート を逃さない…………… 36

初めて歩いた! 約1秒で撮影可能状態になり、感動を逃しません。



2 一覧画面から 一発再生!

見たいシーンを探するとき、テープのように巻き戻し、早送りして頭出しする手間は一切不要。インデックス画面からパッと選んで一発再生です。

3 DVDプレーヤーで映像を いつでも再生!

ディスクをファイナライズ(□76)すれば、ビデオカメラがなくてもDVDプレーヤーなどで簡単に再生できます。VIDEOモード(□4)で記録すれば、ほとんどのDVDプレーヤーで再生できます。



ディスクを選ぼう

撮影した映像はディスク(DVD)に記録されます。ディスクにはさまざまな種類がありますが、本機で使用できるのは直径8cmのDVD-R、DVD-R DL、DVD-RWの3種類です。ディスクによってできることが違いますので目的に合ったものを選びましょう。



DVD-R

本書での記載→

ディスク

R

一度ディスクに記録すると、画像の編集や消去はできないが他のディスクより一般的に安価。ほとんどのDVD機器で再生可能。

DVD-R DL

ディスク

R DL

DVD-Rの約18倍の容量(2.6GB)があり、長時間記録ができる。ただし、DVD-R DLに対応したDVD機器でないと再生できない。画像の編集や消去は不可。

DVD-R DLの片面には二重の記録層があり、1層目→2層目の

順で記録されます。このため、2層にまたがって記録された場合はシーンが2つに分かれ、再生時、層が切り替わるときに映像が1秒程度止まることがあります。



DVD-RW

ディスク

RW

撮影した画像を消去したり、編集したりすることができ。また、ディスクを初期化*1すれば繰り返し使える。

DVD-RWの記録方式は2つある

DVD-RWには「VIDEOモード」と「VRモード」の2種類の記録方式があり、それぞれ以下のような特徴があります。未使用のDVD-RWを本機に入ると初期化画面が表示されますので、そのときにいずれかの記録方式を選んでください。なお、本書では「VIDEOモード」を **記録方式 VIDEO**、「VRモード」を **記録方式 VR** と記載しています。

VIDEOモード: ファイナライズ*2すれば、ほとんどのDVD機器で再生可能で、互換性に優れています。本機を使っている画像編集(消去や分割など)はできません。

VRモード: ファイナライズすれば、VRモードに対応したDVD機器で再生できます。本機を使って画像編集(消去や分割*3など)をすることができます。

* DVD-RとDVD-R DLは「VIDEOモード」で記録されます。



ディスクによってできることが違います

ディスクの種類	DVD-R	DVD-R DL	DVD-RW	
			VIDEO	VR
本機で画像を編集（消去、分割など）できる 43 71	—	—	—	○*4
記録直後に画像を消去できる 37	—	—	○	○
ディスクを初期化して繰り返し使用できる 73	—	—	○	○
ディスクに名前を付ける 75	○	○	○	○
ファイナライズして他のDVD機器で再生できる 76	○	○	○	○*5
ファイナライズ後に追加記録できる 79	—	—	○*6	○
ディスクの片面に長時間記録できる 39	—	○	—	—

動作確認済みディスク

日立マクセル製HGタイプについて動作確認しています。また、DVD-R DLについてはキヤノン製品以外に三菱化学メディア製のディスクについて動作確認しています（2008年1月現在）*7 互換性などについての情報は各ディスクメーカーにお問い合わせください。なお、本機以外で記録・初期化・ファイナライズしたディスクを本機で再生・記録などを行うと、記録データが破損したり、本機が正常に動作しなくなるおそれがあります。

*1 初期化：ディスクに記録した映像をすべて消去して記録容量をもとに戻し、再度書き込みできる状態にすることをいいます。DVD-RWは初期化できますが、DVD-RとDVD-R DLはできません。

*2 ファイナライズ：映像を記録したディスクを他のDVD機器で再生できるようにする処理のことをいいます。DVD-R DLには片面に記録層が2つあるため、空き容量にもよりますがファイナライズに時間がかかることがあります。

*3 プレイリストのみ

*4 分割はプレイリストのみ

*5 機器によっては再生できないことがあります。 *6 ファイナライズを解除する操作が必要です。

*7 このほかの動作確認済みディスクについては、弊社のWebサイトでご確認いただくか、または弊社のお客様相談センターにお問い合わせください。

弊社で動作確認していないDVD-R DLを使用すると、正常な記録/再生やディスクの取り出しができない場合があります。

Let's get to it right away !

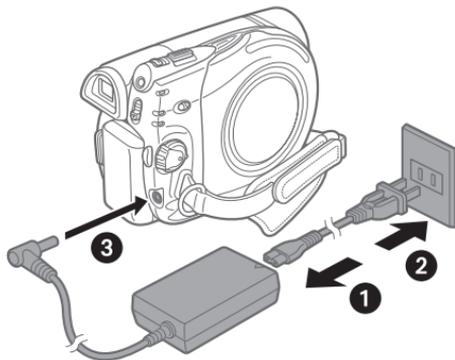
さっそく撮ってみよう

箱から出して、今すぐ撮影してみたい——という方のためにひと通りの操作を説明します。むずかしい操作は一切ありません。とにかく気楽に撮ってみましょう。イラスト通りに操作すればカンタンに撮影できます。

DVD-R、DVD-R DLディスクでは、すぐに撮影できます。DVD-RWディスクでは撮影する前に初期化が必要です (□73)。



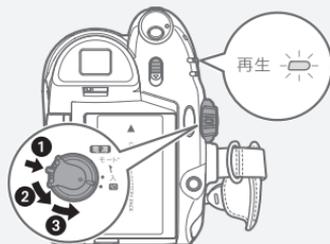
1 コンセントにつなぐ



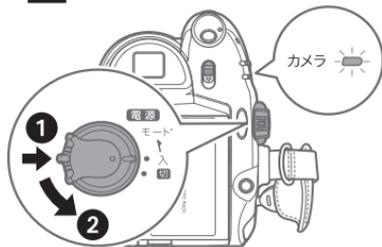
撮った映像を再生してみよう

撮った映像をさっそく再生してみましょう。電源を切らずにそのまま操作を続けてください。詳しくは「ビデオを見る」(□41)をご覧ください。

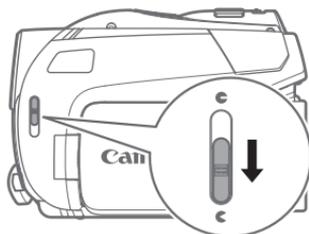
1 「再生」にする



2 「カメラ」にする



3 レンズカバーを開く



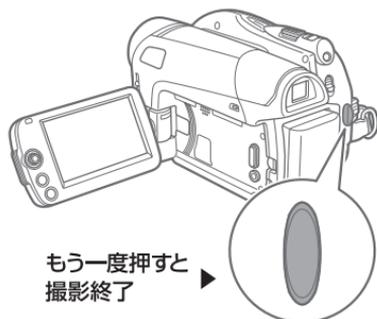
4 ディスクを入れる



- DVD-Rでは映像を消せません(□4)。
- DVD-RWの場合は初期化してください(□73)。

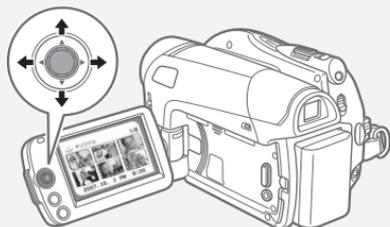


5 押す ▶ 撮影開始!

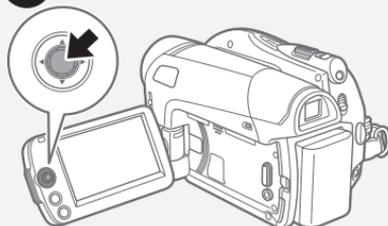


もう一度押すと
撮影終了 ▶

2 見たいシーンを選ぶ



3 押す ▶ 再生開始



- 再生を終えるときはジョイスティックを下に押す。

CONTENTS

もくじ

iVIS DC300を使って
楽しく作ろう!!
思い出ライブラリー2

DVD Selection
ディスクを選ぼう4

Let's get to it right away!
さっそく撮ってみよう6

そろっていますか?12

各部のなまえ13

画面の見かた16

これだけはお守りください18

Chapter 1

ビデオ

1 とにかく撮る(基本編)

準備	1 バッテリーを充電する24
	2 ディスクを入れる27
	3 付属品を準備する30
	4 液晶画面を調整する31
	位置を調節する 画面の明るさを調節する
5 時計を合わせる32	

2 ビデオを撮る33

撮る	かんたんモードとPモード (モードスイッチ)35
	撮影チャンスを逃さない (クイックスタート)36
	いま撮ったシーンを確認する37
	いま撮ったシーンを消す37
	拡大して撮る(ズーム)38
	画質を選ぶ(録画モード)39
	撮影する画面の比率を選ぶ (16:9/4:3)40

2 とにかく見る(基本編)

見る	ビデオを見る41
	早送り、早戻し、さまざまな再生42
	シーンを消す43
	画面の表示を切り換える(データコード)44
	撮った映像をテレビで見る45

3 こだわって撮る (応用編)

場面に合わせて撮る 《スペシャルシーンモード(SCN)》.....	46
動きの速いものを撮る 《シャッタースピード》.....	48
LCDビデオライトを使う.....	50
セルフタイマーを使う.....	51
ピントを合わせる.....	52
明るさを調整する《露出》.....	53
色合いを調整する《ホワイトバランス》.....	54
好みの画質にする《画質効果》.....	56
場面の切り換えと特殊効果 《デジタルエフェクト》.....	57
買ったときの設定を変える.....	59
メニューの紹介.....	60
FUNC メニューの紹介.....	67

4 編集する

プレイリストを作成する.....	69
シーンを分割する.....	71
ディスクを初期化する《ディスク初期化》.....	73

5 DVDプレーヤーなどで見る

ディスクに名前をつける《ディスクタイトル》...75
見るための処理をする《ファイナライズ》.....76
DVDプレーヤーやパソコンで再生する...78
処理をした後に追加記録する《ファイナライズ解除》...79

1 とにかく撮る (基本編)

準備	カードを入れる.....	82
	カードを初期化する.....	83
撮る	写真を撮る.....	84
	いま撮った写真を消す.....	85
	画質や静止画サイズを選ぶ.....	86

2 とにかく見る (基本編)

見る	写真を見る.....	88
	順番に再生する《スライドショー》.....	89
	インデックス画面から選ぶ.....	90
	写真を消す《画像消去》.....	90
	写真を見ながら拡大する《再生ズーム》.....	92

3 こだわって撮る (応用編)

写真の明るさを図で確認する《ヒストグラム》.....	93
知ってて便利な使いかた.....	94

4 編集したり、印刷する写真を選ぶ

カードの写真を守る《画像プロテクト》.....	96
印刷する写真と枚数を選ぶ《印刷指定》.....	97

Chapter 3 ダビング

ほかのビデオ機器へ録画する.....100

Chapter 4 ふろく

故障かな？.....	104
メッセージが出たら？.....	111
取扱い上のご注意.....	114
日常のお手入れ.....	120
海外で使う.....	121
アクセサリ紹介.....	123
保証書とアフターサービス.....	125
主な仕様.....	126
さくいん.....	128

MPEG-2使用許諾について

個人使用目的以外で、MPEG-2規格に適合した本機を、パッケージメディア用に映像情報をエンコードするために使用する場合、MPEG-2 PATENT PORTFOLIOの特許使用許諾を取得する必要があります。この特許使用許諾はMPEG LA, L.L.C., (250 STEELE STREET, SUITE 300, DENVER, COLORADO 80206 USA) から取得可能です。

マークや記号、イラストはこう読む この本の読みかた

スイッチの位置やディスクの種類を示すマーク

電源 カメラ

電源スイッチを切り換えるたびに、カメラモードランプまたは再生モードランプが点灯。この場合は「カメラ」にする。ほかに、「再生」、**切**がある。

動画・静止画

動画/静止画切り換えスイッチの位置。この場合は  または  の位置に合わせる。

モード P

モードスイッチの位置。この場合はPに合わせる。他に **かんたん** がある。

ディスク R/RW

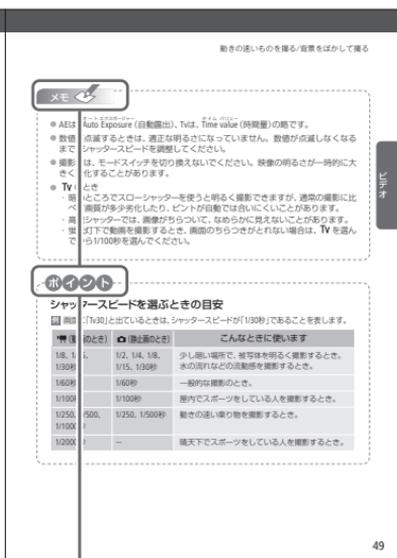
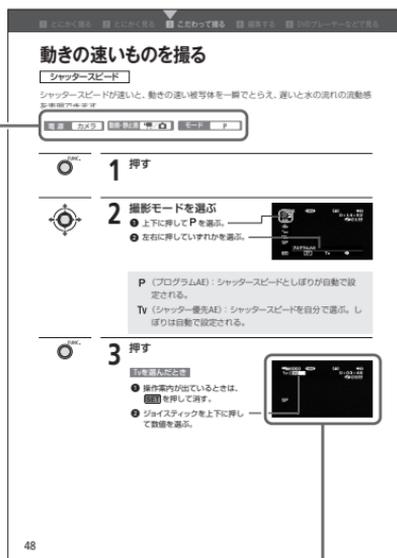
使用できるディスク。この場合はDVD-RまたはDVD-RWを入れる。他にDVD-R DLがある。

記録方式 VIDEO/VR

使用できる記録方式。はじめてDVD-RWを入れたときや初期化するときに、記録方式をVIDEOまたはVRから選ぶ。

本文中の表記

SET	ジョイスティックをまっすぐ押すこと。
 () 10	参照ページを示す。
画面	「液晶画面」または「ファインダーの画面」のこと。
カード	SD/SDHCメモリーカードまたはマルチメディアカードのこと。
画像	「動画」または「静止画」のこと。両方を指す場合もある。



画面に表示されるマーク

- ディスクに動画を撮影する。
- ディスクの動画を再生する。
- カードに静止画を記録する。
- カードの静止画を再生する。

コラムのマーク

- ご注意** 守ってほしいこと。
- メモ** 知っておいてほしいこと。
- ポイント** 操作するときのポイントやお役立つ情報。

* 画面の写真はスチルカメラで撮影したものを
使用しています。

商標について

- SDHCロゴマークは、商標です。
- SDロゴマークは、商標です。
- は、DVDフォーマット ロゴ ライセンシング株式会社の登録商標です。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- DCFロゴマークは、(社)電子情報技術産業協会 (JEITA)の「Design rule for Camera File system」の規格を表す団体商標です。
- その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

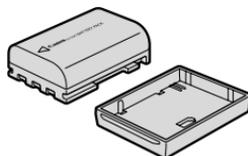


そろっていますか？

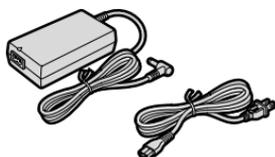
本体以外の付属品がそろっているかチェックしましょう。



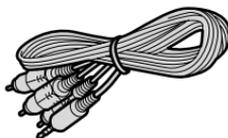
iVIS DC300使用説明書



バッテリーパック
NB-2LH



コンパクトパワーアダプター
CA-570と電源コード



ステレオビデオケーブル
STV-250N

お使いいただくまえに知っておいてください

かならず「ためし撮り」しましょう

事前にためし撮りをして、正しく録画・録音されていることを確認してください。

記録内容の補償はできません

ビデオカメラ、ディスク、カードなどの不具合で記録や再生ができない場合でも、記録内容の補償についてはご容赦ください。

著作権に注意しましょう

録画・録音したビデオは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。また、実演や興行、展示物などの中には、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。

モザイク状のノイズについて

LP (長時間モード)での録画では、ディスクの特性や使用環境に影響され、再生時画面にモザイク状のノイズが発生したり、音声途切れたりする場合があります。大切な撮影にはXP (高画質モード)やSP (標準モード)をお使いください。

液晶画面やファインダーについて

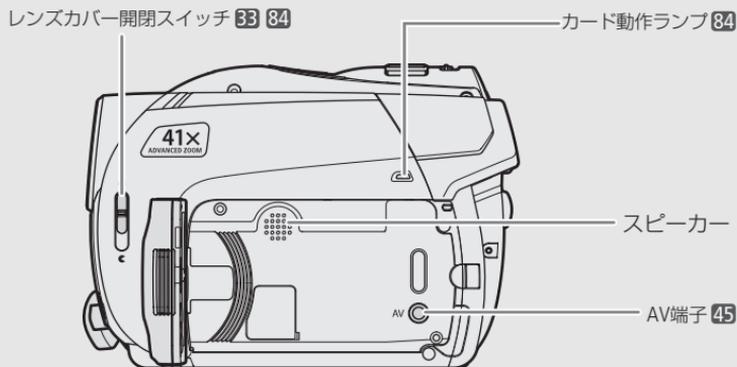
液晶画面やファインダーは、非常に精密度の高い技術で作られています。99.99%以上の有効画素がありますが、黒い点があられれたり、赤や青、緑の点が常時点灯することがあります。これは、故障ではありません。なお、これらの点は記録されません。

おぼえましょう！

各部のなまえ

本文中に出てくる名称です。■内の数字は参照ページです。

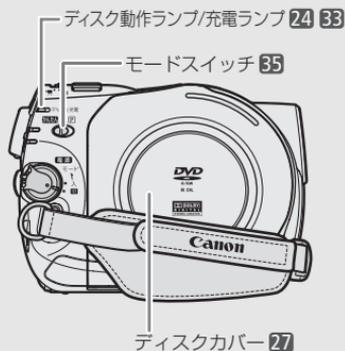
■ 左面



■ 正面

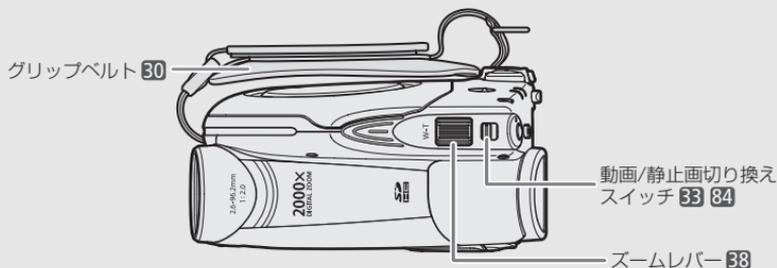


■ 右面

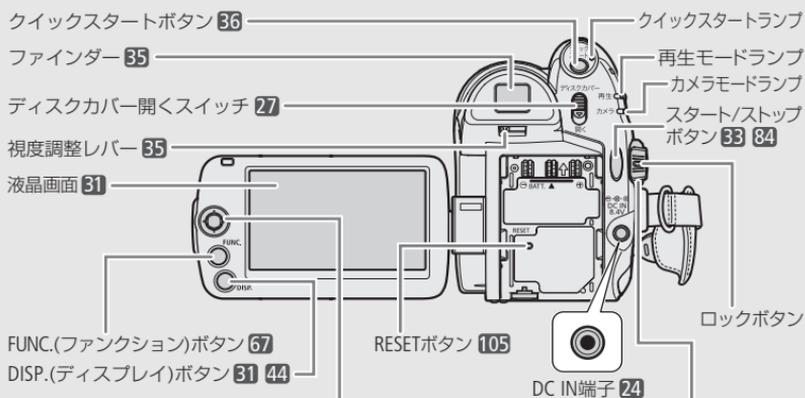


各部のなまえ

■ 上面



■ 後面



電源スイッチ 32

ジョイスティック 32 52

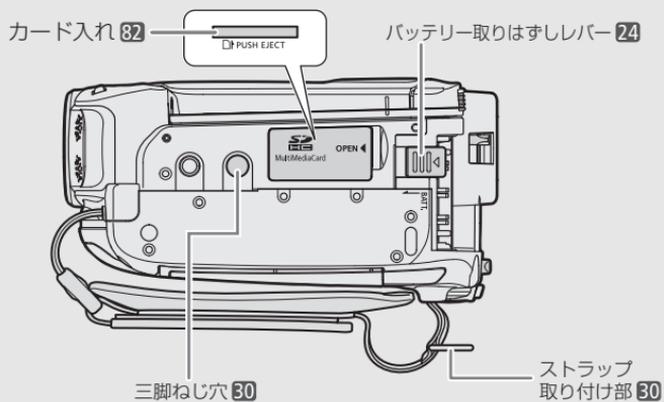
ジョイスティックの **SET** を押しと右のような操作案内が出ます。撮影状況によって表示が変わります。



① ロックボタンを押しながら「入」にする

② 下に押す
押すたびに「カメラ」と「再生」が切り換わる。

■ 底面



画面の見かた

撮影中や再生中に表示される情報です。■内の数字は参照ページです。

■撮影のときの画面

動画のとき



静止画のとき



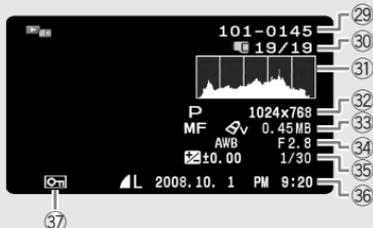
- ① 撮影モード 35
- ② ホワイトバランス 54
- ③ 画質効果 56
- ④ LCDライト 50
- ⑤ デジタルエフェクト 57
- ⑥ 録画モード 39
- ⑦ 記録方式 4
- ⑧ ディスクの種類 4
- ⑨ セルフタイマー 51
- ⑩ マニュアルフォーカス 52
- ⑪ 手ぶれ補正 61
- ⑫ 撮影状況 17
- ⑬ 撮影時間(時：分：秒)
- ⑭ 撮影可能時間 17
- ⑮ お知らせタイマー 17
- ⑯ ウィンドカット 61
- ⑰ マーカー 64
- ⑱ ズーム 38、露出  53
- ⑲ 画質、静止画サイズ 86
- ⑳ 静止画の記録可能枚数 87
- ㉑ バッテリー残量の目安 17
- ㉒ AF枠 61
- ㉓ 手ぶれ警告 60
- ㉔ 静止画記録でのピント、露出調整 84

■再生のときの画面

動画のとき



静止画のとき



- 25 再生状況
- 26 再生時間(時:分:秒)
- 27 再生シーン番号
- 28 データコード **44**
- 29 画像番号 **65**
- 30 表示枚数/全枚数
- 31 ヒストグラム **93**
- 32 撮影モード **46**/静止画サイズ **86**
- 33 フォーカス **52**/画質効果 **56**/データ量
- 34 ホワイトバランス **54**/しぼり値
- 35 露出 **53**/シャッタースピード **48**
- 36 静止画画質/サイズ **86**/日時 **32**
- 37 画像プロテクト **96**

12 撮影状況/25 再生状況

● : 撮影(録画) ●|| : 撮影一時停止 ▶ : 再生 || : 再生一時停止 ▶▶ : 早送り
◀◀ : 早戻し ◀|▶ : スロー再生

14 撮影可能時間

ディスクに空きがなくなると、「END」が点灯し、停止します。

15 お知らせタイマー

撮影を始めてから約10秒間、撮影時間を表示します。一つの場面が短いと落ち着きのない画面になりますので、お知らせタイマーを目安にしながら撮影します。

20 静止画の記録可能枚数

枚数の緑色表示は残り6枚以上、黄色表示は残り1~5枚、赤色表示は0枚を示します(ただし、再生時はすべて緑色表示)。記録可能枚数は記録時の状況により異なることがあります。記録しても枚数表示が減らなかったり、一回の記録で2枚減ることがあります。なお、静止画の記録中は電の左に「▶」が表示されます。

21 バッテリー残量の目安



電が点灯したら、充電したバッテリーと交換してください。消耗したバッテリーを使用すると、電源が入らなかったり、電が出ずに電源が切れたりすることがあります。なお、本機やバッテリーの状態によっては、実際のバッテリー残量と表示内容が一致しない場合があります。

これだけはお守りください

本機を正しく安全にお使いいただくため、ここに書いてあることをお守りください。

-  **警告** 火災、感電、破裂などにより、死亡や重傷を負うおそれがあるもの
-  **注意** 傷害を負うおそれや、物的損害を受けるおそれがあるもの

■ こんなときは

煙が出ている、へんな臭いがする、本機を落とした、外装をこわした、内部に水や異物が入った。



⇒ 電源プラグをコンセントから抜き、バッテリーもはずす。

プラグをコンセントから抜く

火災、感電の原因。キヤノンサービスセンターまたは購入販売店に修理を依頼する。



バッテリーから液もれした。
⇒ 使用しない。

禁止

皮膚の障害、失明、発火の原因。液が身体や衣服についたときは、水でよく洗い流す。万一、目などに入ったときは、きれいな水で十分洗った後、すぐに医師に相談。



雷が鳴り出した。
⇒ 電源プラグには触れない。

接触禁止

感電の原因。

■ お使いになるときは



禁止

強い衝撃や振動を与えない。破損して火災、やけど、けがの原因。特に、液晶画面やレンズは割れるとけがの原因。



禁止

機器内部に金属類を入れない。端子部に金属類をショートさせない。ディスク挿入口から金属類や燃えやすいものを差し込まない。火災、感電、けがの原因。



指定された機器を使う。
火災、感電、けがの原因。

強制



分解や改造をしない。
発熱、火災、感電、けがの原因。

分解禁止



回転中のディスクには手を触れない。
けがの原因。

禁止



電源プラグは根元まで確実に差し込む。
火災、感電の原因。

強制



ぬらさない。
火災、感電、やけどの原因。
雨天、降雪中、海岸、水辺、湿度の高い場所などでの使用は、とくに注意する。

水ぬれ
禁止



充電中は長時間触れない。
低温やけどの原因。

禁止



電源コードを傷つけない。加工しない。無理に曲げたり、引っ張ったり、重いものを載せたりしない。熱機具に近付けたり、加熱したりしない。必ずプラグを持って抜く。
芯線が露出したり、断線すると火災、感電の原因。

禁止



海外旅行者用の電子式変圧器や航空機、船舶、DC/ACコンバーターなどの電源につながらない。表示された電源電圧や周波数以外では使用しない。
火災、感電、けがの原因。

禁止



運転中に使用しない。
交通事故の原因。

禁止



絶対に、バッテリーを、加熱や火中投入しない。
破裂により、やけど、けがの原因。

禁止



撮影しているときは、周囲の状況に注意する。
けが、交通事故の原因。

強制

注意



飛行機内で使用する場合は、乗務員の指示に従う。
機器から出る電磁波により、飛行機の計器に影響を与えるおそれ。

強制



ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。
感電の原因。

ぬれ手
禁止

これだけはお守りください



強制

バッテリーを取りはずすときは、落ちないように手をそえる。

落ちると、けがの原因。



強制

コード類は、つまづかないように配置する。

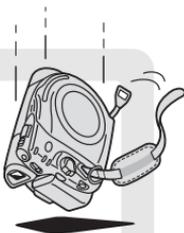
足を引っ掛けて、転倒したり製品が落ちたりして、けがの原因。



強制

バッテリー、ショルダーストラップ、グリップベルトなどは確実に取りつける。

脱落すると、けがの原因。



■ 使用・保管するとき



警告



風呂場、シャワー室での使用禁止

風呂場などの湿度の高い所や油煙、ほこり、砂などの多い場所で使用、保管しない。

内部に水などが入ると、火災、感電、やけどの原因。



強制

電源プラグやコンセントのほこりを、定期的に乾いた布で拭き取る。

火災の原因。



禁止

バッテリーの端子部に金属製のキーホルダーやヘアピンなどを接触させない。

「+」と「-」の端子がショートされ、高熱や液漏れにより、やけど、けがの原因。



禁止

直射日光下やストーブ、照明器具のそばなど、60℃以上の高温

の場所や炎天下の密閉された車の中に置かない。

発熱や破裂により、火災、やけど、けがの原因。



禁止

不安定な場所に置かない。

落ちたり、倒れたりして、けがの原因。



禁止

ひび割れ、変形や補修したディスク、特殊形状のディスクは使わない。

けがの原因。



 注意



強制

使用しないときは、必ず電源
プラグをコンセントから抜く。

火災の原因。



禁止

ふとんやクッションなどを
かけたまま使用しない。
内部に熱がこもり、火災の原因。



■ お子様がそばにいるとき  警告



強制

乳幼児の手の届かないとこ
ろに置く。

感電、けがの原因。

 注意



指をはさまれ
ないよう注意

ディスクカバーを開めるときに、
指をはさまれないようにする。

けがの原因。

MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing.

ビデオ

1 とにかく撮る (基本編)..... 24

すべて「おまかせ」でカメラに撮りたいときにご覧ください。「準備→撮る」の順で説明しています。

2 とにかく見る (基本編)..... 41

撮った映像を本機やテレビで見たり、消したいとき。

3 こだわって撮る (応用編)..... 46

「もっと明るく撮りたい」、「ピントを合わせたい」など...こだわって撮りたいときなどにみてください。

4 編集する..... 69

撮った映像を分割したり、順番を移動したいときなどにみてください。

5 DVDプレーヤーなどで見る..... 75

DVDプレーヤーなどで映像を再生するときに。

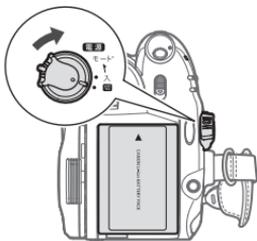


1
準備

バッテリーを充電する

バッテリーを本体に取り付け、家庭用コンセントから充電します。

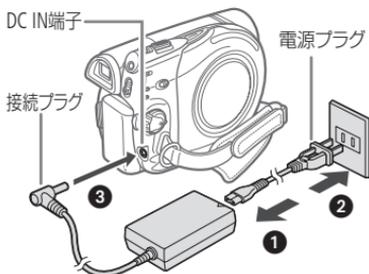
1 電源を切る



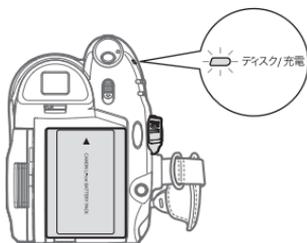
2 バッテリーを取りつける



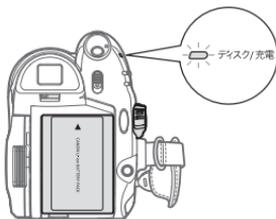
3 コンセントにつなぐ



4 充電ランプが点滅



5 点滅→点灯で充電終わり



接続プラグをDC IN端子から抜き、続いて電源プラグをコンセントから抜く。

バッテリーを取りはずすときは
バッテリーを取りはずしレバーを矢印
の方向に押し取りはずす。



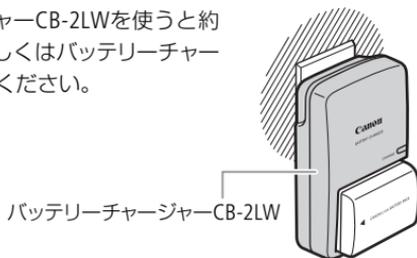
バッテリー取りはずしレバー

ご注意

- 電源プラグを抜き差しするときは、まず電源スイッチを**切**にし、カメラ／再生モードランプが完全に消えていることを確認してください。ディスクのデータが破損するおそれがあります。
- コンパクトパワーアダプターを使用中に音がすることがありますが、故障ではありません。
- 10°C～30°Cの場所で充電することをおすすめします。0°C未満、40°C以上の場所では充電できません。

メモ

- バッテリー残量が気になるときは、電源プラグをコンセントにつないだままお使いください。
- 充電ランプの光りかたで充電状態がわかります。
点灯 → 充電完了
点滅(約2回/秒) → 半分以上の充電 **点滅(約1回/秒)** → 半分以下の充電
- 付属のバッテリーの充電時間は約135分です。なお、周囲の温度や充電状態によって異なります。
- 別売のバッテリーチャージャーCB-2LWを使うと約105分で充電できます。詳しくはバッテリーチャージャーの使用説明書をご覧ください。



1 準備

バッテリーを充電する

ポイント

バッテリーの使用時間は？

付属のバッテリーNB-2LHと別売のBP-2L13/BP-2L14/BP-2L24H*をフル充電したときの使用時間はつぎのとおりです。なお、低温下で使用したときは、使用時間は短くなります。

録画モード		XP		SP		LP	
		液晶画面使用	ファインダー使用	液晶画面使用	ファインダー使用	液晶画面使用	ファインダー使用
連続撮影時間	NB-2LH	約105分	約110分	約125分	約130分	約135分	約135分
	BP-2L13	約190分	約195分	約220分	約230分	約235分	約240分
	BP-2L14	約230分	約235分	約265分	約270分	約280分	約290分
	BP-2L24H	約380分	約385分	約435分	約445分	約465分	約475分
実撮影時間**	NB-2LH	約60分	約60分	約65分	約65分	約65分	約70分
	BP-2L13	約110分	約110分	約115分	約120分	約120分	約125分
	BP-2L14	約130分	約135分	約140分	約145分	約145分	約145分
	BP-2L24H	約215分	約220分	約230分	約235分	約235分	約240分
再生時間	NB-2LH	約145分		約170分		約185分	
	BP-2L13	約250分		約300分		約325分	
	BP-2L14	約295分		約355分		約390分	
	BP-2L24H	約505分		約590分		約640分	

* BP-2L24Hを本機に取り付けると、ファインダーが使いにくくなります。

** 実撮影時間とは撮影、撮影一時停止、電源の入/切、ズームなどの操作を繰り返したときの撮影時間です。

バッテリーは予定撮影時間の2~3倍分をご用意ください

ビデオカメラの消費電力はズームなどの操作によって変化します。
そのため、上記の使用時間より短くなることがあります。

2

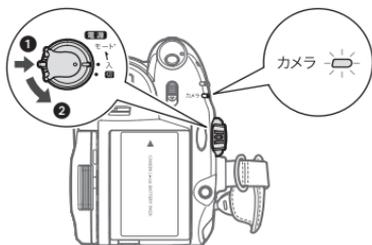
準備

ディスクを入れる

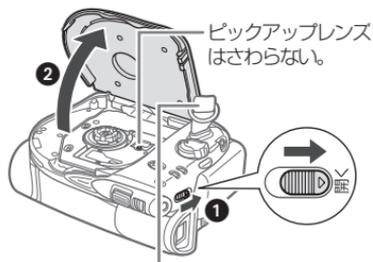
ディスクは **DVD** または **DVD-R** の付いた8cmのDVD-R、DVD-R DL、DVD-RWをお使いください。また「動作確認済みのディスク」(□□5)をご覧ください。

ディスクの記録面に汚れや指紋が付いている場合は、必ず市販の眼鏡クリーナー(布製)などで拭きとってください。

1 「カメラ」にする



2 カバーを止まるまで開く



グリップベルトは、引っ掛からないように本機の下にすらす。

3 ディスクを入れる



片面ディスクはラベル面を外側にして入れる。ディスクの記録面はさわらない。

4 カバーを閉じる



ディスクが正しく入っていない状態で、無理に閉じない。



2
準備

ディスクを入れる

メモ

ディスクを入れた後、ディスクの読み込みに多少時間がかかります。読み込み中は🌀が回転し、動画再生モード時は「ディスク認識中です」が出ます。読み込みが終わってから、操作を行ってください。

ポイント

DVD-RWのときは初期化が必要です！

新しいDVD-RWで撮るときは、はじめに初期化しましょう。動画/静止画切り換えスイッチを🔴にしているときに、ディスクを入れると初期化する画面が自動的に出ます。DVD-R、DVD-R DLのときは●|| (撮影一時停止中)が出たら、そのまま撮影を始められます(□33)。



1. 記録方式を選ぶ

「VIDEO」または「VR」を選ぶ→**SET**を押す。

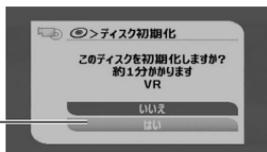
- 記録方式については、「ディスクを選ぼう」(□4)をご覧ください。



2. 初期化する

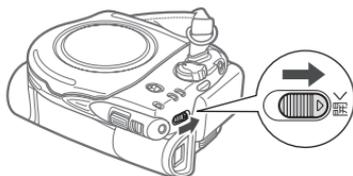
「はい」を選ぶ→**SET**を押す。

- ディスク初期化が始まる。
- ●|| (撮影一時停止中)が出たら、撮影準備完了。



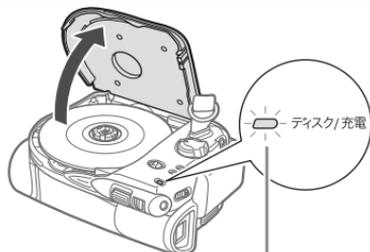
■ ディスクを取り出す

1 ディスクカバー開くスイッチを押す



グリップベルトは、引っ掛からないように本機の下にすらす。

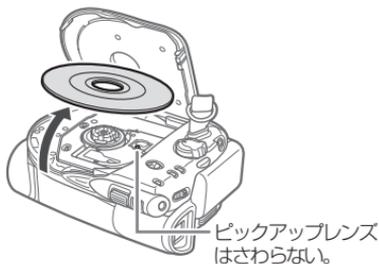
2 カバーが開くまで待つ



ランプが点灯したり、消えたりするので、その間は衝撃を与えない。

ディスクカバー開くスイッチを押した後、開くまで時間がかかることがある。

3 ディスクをはさず



ディスクの端に指を引っ掛けてはせず。
ディスクの記録面にはさわらない。

4 カバーを閉じる



ご注意

記録後にディスクカバー開くスイッチを押したとき、重要なデータの書き込みが行われます。ディスク動作ランプが点灯している間は、机に置くなどの振動や衝撃を与えないでください。

3

準備

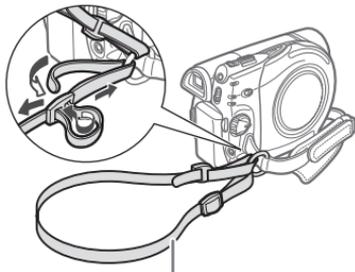
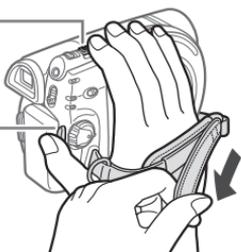
付属品を準備する

グリップベルトの調整をしましょう。

■ グリップベルトや別売のストラップを調整する

人指し指でズーム
レバーを触る。

親指でスタート/
ストップボタン
を触る。



ショルダーストラップ(別売)

ポイント

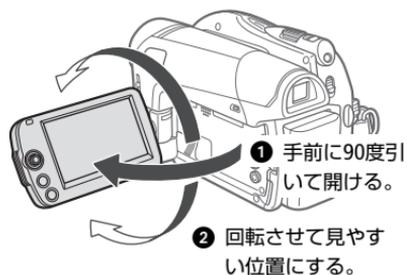
三脚を使うときは？

- ファインダーを太陽に向けないでください。
- 必ず取り付けネジの長さが5.5mm未満のものをご使用ください。本体を破損することがあります。



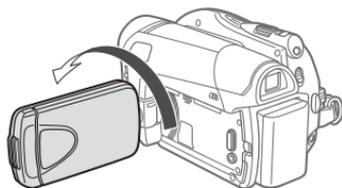
液晶画面を調整する

■ 位置を調節する



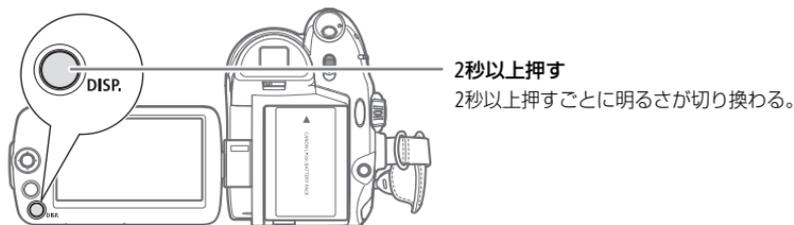
液晶画面を相手に見せて撮る

液晶画面を相手に見せながら、ファインダーを使って撮影できます。レンズと同じ方向を向くように回転させます。



■ 画面の明るさを調節する

画面の明るさを2段階に切り換えられます。屋外撮影時、太陽光などで画面が見にくいときは明るくしてください。



メモ

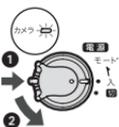
- 液晶画面の明るさを調整しても、ディスクやカードに記録される映像の明るさには影響しません。
- 液晶画面を明るくすると、バッテリーの使用時間が短くなります。

5

準備

時計を合わせる

撮影前に必ず日時を合わせてください。日常的に撮影する地域と海外旅行先の日時を設定できます。



1. 「カメラ」にする

初めて本機を使用するとき

自動的に操作5の画面が表示されるので、操作5の②に進む。



2. 押す



3. 日常的に撮影する地域を選ぶ

- ① (メニュー) → 「日時設定」を選ぶ → **SET** を押す。
- ② 「エリア/サマータイム」を選ぶ → **SET** を押す。



4. 左右に押し、日常的に撮影する地域を選ぶ → **SET** を押す。

海外へ旅行するとき

- ① 上下に押し、✖の項目を選ぶ。
- ② 左右に押しして旅先を選ぶ → **SET** を押す。



5. 日付、時刻を選ぶ

- ① 上下に押しして「日付/時刻」を選ぶ → **SET** を押す。
- ② 上下に押しして数字を選ぶ。
- ③ 左右に押しして **OK** を選ぶ → **SET** を押す。



6. 押す

- 初めて本機を使用するときには操作6は不要。

ご注意

- 本機を3ヶ月くらい使わないと、内蔵の充電式リチウム電池が放電して、日付/時刻の設定が解除されることがあります。その場合は、充電してから設定し直してください(□ 118)。
- メニューの「日時スタイル」で、日付や時刻を表示する順序を変更できます(□ 66)。

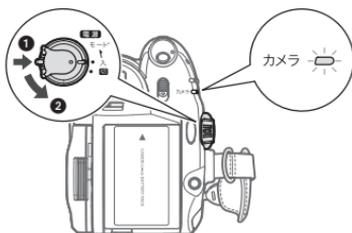


ビデオを撮る

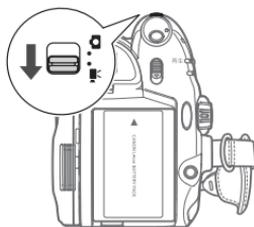
基本的な動画の撮りかたです。

大切な画像を撮るときは、必ず試し撮りをし、正しく再生されることを確認してください(□41)

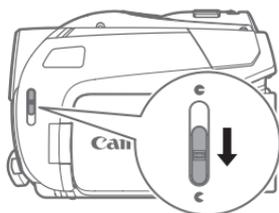
1 「カメラ」にする



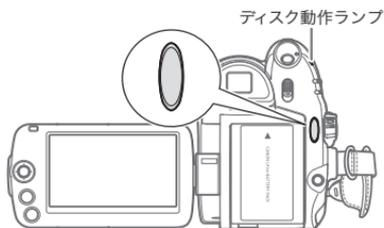
2 冂にする



3 レンズカバーを開く



4 押す ▶ 撮影開始!



- もう一度押すと、撮影一時停止となる。

撮影を終えるときは

1. ディスク動作ランプが消えていることを確認
2. 電源スイッチを **切** にする
3. 液晶画面を垂直にしてから閉じる
4. ディスクを取り出す(□29)





ビデオを撮る

ご注意

- ビデオカメラを安定させて撮影しましょう。すばやくズームしたり、ビデオカメラを揺らしたり、左右に振ったりして撮影した映像を再生すると、乗り物酔いのような症状が出ることがあります。このような症状が出た場合はすぐに再生を中止し、健康のため、適度な休憩を取ってください。
- ディスク動作ランプが点滅しているときは、撮影した映像をディスクに書き込んでいます。このときは、つぎのことを必ず守ってください。映像データが破損するおそれがあります。
 - ・ 本機に振動や衝撃を与えない
 - ・ ディスクカバーを開けない
 - ・ 電源スイッチや動画/静止画切り換えスイッチを操作しない
 - ・ バッテリーやコンパクトパワーアダプターを取りはずさない

メモ

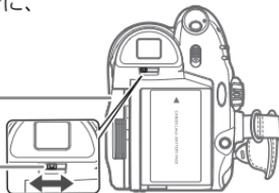
- バッテリーを使っているときは、約5分間何も操作しないと節電のため電源が切れます(□65)。このときは電源スイッチを下に押すか、一度**切**にしてから電源を入れ直してください。
- 打ち上げ花火など大きな音の近くで撮影すると、音がひずんだり、小さく録音されることがありますが故障ではありません。
- VRモードでは、以下の操作をしたときにVideoモードよりも多少時間がかかることがあります。
 - ① 電源スイッチを「カメラ」にしてから撮影できるまで
 - ② 撮影後、電源スイッチを「切」にしてから電源が切れるまで

ポイント

周囲が明るくて画面が見づらいときは

液晶画面に光が当たって映像がよく見えないときは、ファインダーを使います。液晶画面を閉じると、自動的にファインダーの方に映像が表示されます。なお、液晶画面を相手に見せて撮影しているときに、ファインダーと液晶画面を同時に使用できます。

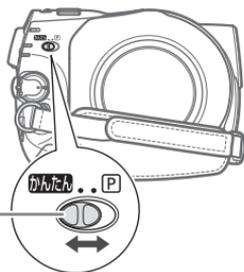
1. 液晶画面を垂直にしてから閉じる
2. ハッキリ見えるようにレバーを動かす



かんたんモードとPモード (モードスイッチ)

ここでの操作は「すべての調整をカメラまかせで簡単に撮影するかんたんモード」をもとに説明しています。撮影シーンに合わせて個別に調整したいときなどは、モードスイッチを「Pモード」に合わせます(□46)。

モードスイッチ





ビデオを撮る

■ 撮影チャンスを逃さない(クイックスタート)

動画・静止画  

クイックスタートボタンを押すと、省エネ状態*でスタンバイします(スタンバイ)。撮りたいときに再びボタンを押せば、約1秒で撮影可能状態に戻りますので、大切なシーンを逃すことはありません。

*バッテリーの消耗は撮影時の約半分となります。

スタンバイする

電源スイッチを「カメラ」にしているとき、クイックスタートボタンをしっかりと押す→ランプが点灯してスタンバイ状態になる。

- 準備中はランプが点滅する。



クイックスタートする

再度クイックスタートボタンを押す→ランプが消えて撮影できる状態になる

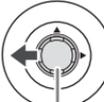
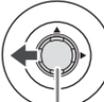
メモ

- スタンバイする前にピントや露出を調整していた場合、クイックスタートするとそれらは自動調整となります。ズームはW側に戻ります。
- スタンバイしているときに10分経過すると電源が切れます。電源が切れるまでの時間はメニューの「 スタンバイ」で選択できます(□65)。なお、「パワーセーブ」(□65)はスタンバイしているときは無効となります。
- 電源が切れた場合は、電源スイッチを下に押すか、一度に「切」してから電源を入れ直してください。
- スタンバイしているときに以下の操作を行うと、スタンバイが解除され、撮影可能状態になります。
 - ・ ディスクカバーを開く。
 - ・ 動画/静止画切り換えスイッチを切り換える。
 - ・ 電源スイッチを下に押す。

■ いま撮ったシーンを確認する

動画・静止画 

直前に撮ったシーンを再生して、録画状態をチェックすることができます。この場合、音声は聞こえません。

- 1 ジョイスティックの  **SET** を押す。  があ
る操作案内が出ないと
きは、下に押す。

- 2 ジョイスティックを左に押す



■ いま撮ったシーンを消す

ディスク 

RW 

記録方式 VIDEO/VR 

動画・静止画 



1. **SET** を押す
 - 操作案内が出る。



2. シーンを消す

- 1 左に押す。
- 2  → 「はい」を選ぶ → **SET** を押す。



メモ

- 消去中は一切の操作をしないでください。
- モードスイッチを切り換えたり、電源を切ったり、ディスクを取り出ししたりした場合は、直前のシーンは消せません。





ビデオを撮る

■ 拡大して撮る(ズーム)

動画・静止画 1/2 3/4

ズームレバーをT側(望遠)に押しと37倍まで拡大して撮影できます(光学ズーム)。W側(広角)に押しと、もとの大きさに戻ります。アドバンスズームでは41倍まで*、デジタルズームを使うと、さらに2000倍まで拡大することができます**(□61)。

* アドバンスズームでは、広角側がより広角になります(望遠側は変わりません)

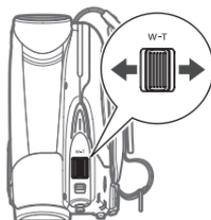
** 動画撮影時のみです。静止画撮影時はアドバンスズーム、デジタルズームは使えません。



W側(広角)



T側(望遠)



メモ

- ズーム撮影をするときは被写体から1m以上離れてください。
- ズームレバーをW側に押しして最も広角にすると約1cmまで近づいて撮影できます。
- ズームレバーを浅く押しとゆっくりとズームし、深く押しと速くズームします(可変速)。メニューでズームスピードを一定にすることもできます(□60)。スピードは1(遅い)~3(速い)から選びます。
- 撮影一時停止状態でのズームは、撮影中に比べスピードが速くなります(ただし、ズームスピードを「可変速」に設定したときのみ)。

■ 画質を選ぶ(録画モード)

動画・静止画

録画モードにはXP(高画質モード)、SP(標準モード)、LP(長時間モード)の3種類があります。

1. 押す



2. 録画モードを選ぶ

① 上下に押して [SP] を選ぶ。

② 左右に押していずれかを選ぶ。



3. 押す



メモ

- 選択したモードやディスクの種類によって、録画時間が異なります。

	XP(高画質モード)	SP(標準モード)	LP(長時間モード)
DVD-R / DVD-RW	約20分	約30分	約60分
DVD-R DL	約36分	約54分	約108分

表の数字はディスクの片面に録画可能な時間です。

- LP(長時間モード)を選択すると、ディスクの特性や撮影条件の影響を受けやすくなり、このため再生時にモザイク状のノイズが発生したり、音声がとぎれたりすることがあります。大切な撮影にはXP(高画質モード)やSP(標準モード)をお使いください。
- 被写体に合わせて自動で画質を調整するVBR(Variable Bit Rate)方式を採用しているため、録画時間は撮影環境によって変化します。

つづく▶



ビデオを撮る

■ 撮影する画面の比率を選ぶ (16:9/4:3)

動画・静止画

撮影したい画面の比率を選べます。ワイド撮影 (16:9) が通常撮影 (4:3) かのいずれかを選んでください。

例 撮影サイズを通常撮影 (4:3) に設定する



1. 押す



2. 撮影サイズを選ぶ

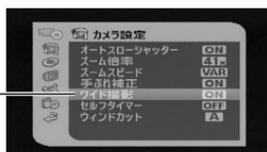
- ① (メニュー) を選ぶ
→ **SET** を押す。



- ② 「カメラ設定」→「ワイド撮影」
を選ぶ→ **SET** を押す。

- ③ 「切」を選ぶ→ **SET** を押す。

ワイド撮影 (16:9) のときは「入」を選ぶ



3. 押す

メモ

- 本機をビデオID-1方式対応のテレビに接続して、「ワイド撮影」で撮影された映像を再生すると、テレビは自動的にワイド画面 (16:9) に切り換わります。切り換わらない場合は、テレビ側でワイド画面に切り換えてください。
- 接続するテレビが通常のテレビ (4:3) の場合は、メニューで「テレビタイプ」を設定してください (□ 65)。



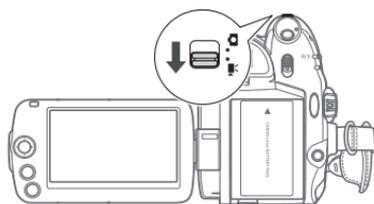
ビデオを見る

撮った映像を液晶画面で見ます。

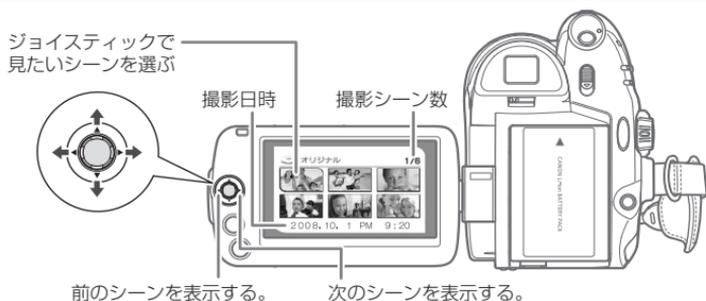
1 「再生」にする



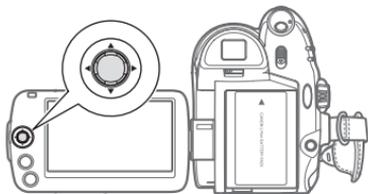
2 戻るにする



3 見たいシーンを選ぶ



4 [SET] を押す ▶ 再生開始！



- ジョイスティックを上を押すと、再生一時停止になる。
- 選んだシーンの再生が終わると、つぎのシーンが再生される。
- 再生を終えるときは下を押す。

音の大きさを変える

1. 再生中にFUNC.ボタンを押す。
2. 音量調整の画面が出たら、左右に押し調整する(メニューが出たときは、上に押して音量調整の画面にする)。





ビデオを見る

メモ

- 撮影条件によっては、シーンが切り換わるときに映像が止まったり、音声がとぎれたりすることがあります。
- 本機で再生できるのは、本機で撮影したディスクです。本機以外のビデオカメラで撮影したディスクやパソコンで作成したディスクは正しく再生できないことがあります。
- ファイナライズしたディスクでは、シーン数が多いと、インデックス画面が出るまでに多少時間がかかることがあります。

ポイント

早送り、早戻し、さまざまな再生

以下の操作中は音声が聞こえません。ジョイスティックを上を押すと、早送り/早戻し再生中は普通の再生に、スロー再生中は一時停止になります。

早送り*	再生中に			ボタンを押すたびに再生速度が約5倍→約15倍に切り換わる。
早戻し*	再生中に			
スロー再生*	一時停止中に			ボタンを押すたびに再生速度が約1/8倍→約1/4倍に切り換わる。
スロー逆再生*	一時停止中に			

* 操作中、画面が乱れることがあります。

■ シーンを消す

ディスク

RW

記録方式

VR

動画・静止画



不要なシーンを消すことができます。1シーンだけを消す方法のほかに、全シーンをまとめて消す方法もあります。撮影直後にシーンを消す方法については37ページをご覧ください。

ひとつのシーンを消す



1. 消すシーンを選ぶ

参考 ▶▶ 41ページ操作3



2. 押す



3. シーンを消す

- ① (消去) を選ぶ → **SET** を押す。
- ② 「はい」を選ぶ → **SET** を押す。



すべてのシーンをまとめて消す

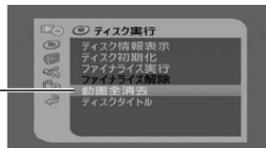


1. 押す



2. 全シーンを消す

- ① (メニュー) を選ぶ
→ **SET** を押す。
- ② 「ディスク実行」→「動画全消去」
または「プレイリスト全消去」*
を選ぶ → **SET** を押す。
- ③ 「はい」を選ぶ → **SET** を押す。



3. 押す

* プレイリストのとき (□ 69)





ビデオを見る

ご注意

一度消したシーンはもとに戻りませんので、消す前にシーンを確認してください。

メモ

- 5秒未満のシーンは消せないことがあります。消す場合はディスク初期化が必要です(□73)。ただし、初期化を行うとすべてのシーンが消え、もとに戻りません。
- シーン消去中、ディスク動作ランプが点灯しているときは、電源スイッチや動画/静止画切り換えスイッチを切り換えしないでください。

■ 画面の表示を切り換える(データコード)

撮影情報の表示のしかたを切り換えられます。画面に表示される日時やカメラデータ(シャッタースピードやしぼり値)を「データコード」といいます。動画再生中はデータコードの表示のしかたを切り換えられます(□64)。

電源 カメラ/再生 動画・静止画  



1. 押す

- 押すたびに表示が切り換わる。

動画撮影中	画面表示あり→画面表示なし*
動画再生中	画面表示あり→データコードのみ→画面表示なし
静止画撮影中	画面表示あり→画面表示なし*
静止画再生中	画面表示あり→記録枚数、日時、画質などの表示 →画面表示なし

*メニューで設定した「マーカー」は表示されます。

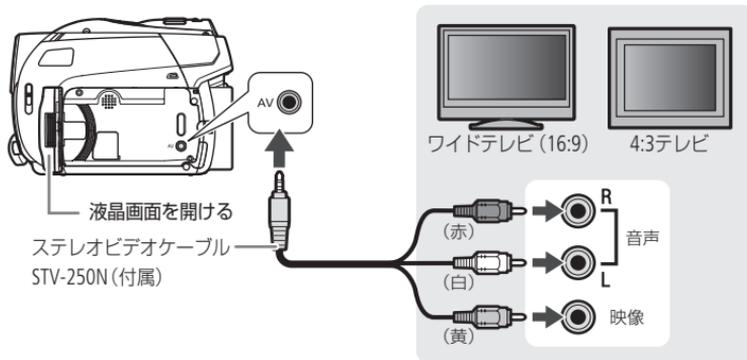
■ 撮った映像をテレビで見る

動画・静止画  

本機をテレビにつないで映像を見る方法です。DVDプレーヤーを使って再生するときは78ページをご覧ください。

1. 本機の電源とテレビの電源を切る

2. 付属のケーブルで本機をテレビに接続する



3. 本機の電源とテレビの電源を入れる

- ワイド (16:9) モードのない 4:3 テレビに接続した場合はメニューで「テレビタイプ」を「4:3」にする (□ 66)。
- テレビ：接続した端子を選ぶ。
- ビデオ機器：入力切り換えスイッチを「外部入力 (ライン)」にする。

4. 動画を再生する (□ 41)

静止画を見ることもできる (□ 88)。

メモ

- 本機にステレオビデオケーブルをつなぐと、スピーカーから音声は出ません。
- 本機をコンパクトアダプターにつないで使うことをおすすめします。
- 接続するテレビの説明書もあわせてご覧ください。

場面に合わせて撮る

スペシャルシーンモード (SCN)

照り返しの強いスキー場や、海に沈む夕日、夜空を彩る打上げ花火など、場所や被写体に合わせてきれいに撮影できます。

電源

カメラ

動画・静止画



モード

P



1 押す



2 撮影モードを選ぶ

- ① 上下に押して P を選ぶ。
- ② 左右に押して を選ぶ → **SET** を押す。
- ③ 左右に押していずれかを選ぶ。



3 押す



ポートレート

背景をぼかして、被写体を引き立たせる。



ビーチ

照り返しの強い海岸で被写体が暗くなるのを防ぐ。



スポーツ

動きの速い被写体を撮る。



夕焼け

夕焼けを色鮮やかに撮る。



ナイト

暗い場所で被写体を明るく撮る。



スポットライト

スポットライトが当たった被写体をきれいに撮る。



スノー

照り返しの強いスキー場で被写体が暗くなるのを防ぐ。



打上げ花火

打上げ花火をきれいに撮る。



メモ



- ポートレート、スポーツ、スノー、ビーチの各モードで撮影した映像を再生すると、なめらかに見えなかったり、ちらつくことがあります。
- ポートレート
 - ・ズームをT側にすると、背景がより効果的にぼけます。
- ナイト
 - ・動きのある被写体は、尾を引いたような残像になることがあります。
 - ・明るく撮影できる分、通常の撮影に比べて画質が多少劣化することがあります。
 - ・画面に白い点などが出ることがあります。
 - ・自動でピントが合いにくいときは、ピントを調整してください。
- スノー/ビーチ
 - ・曇りや日陰など周囲が暗いときには、被写体が明るくなりすぎることがあります。画面で映像をご確認ください。
- 打上げ花火
 - ・手ぶれを防ぐために、三脚をお使いになることをおすすめします。
 - ・静止画撮影中は、シャッタースピードが遅くなるため、必ず三脚をお使いください。
- 撮影中は、モードスイッチを切り換えないでください。映像の明るさが一時的に大きく変化することがあります。

動きの速いものを撮る

シャッタースピード

シャッタースピードが速いと、動きの速い被写体を一瞬でとらえ、遅いと水の流れの流動感を表現できます。

電源

カメラ

動画・静止画



モード

P



1 押す



2 撮影モードを選ぶ

- 上下に押してPを選ぶ。
- 左右に押していずれかを選ぶ。



P (プログラムAE) : シャッタースピードとしぼりが自動で設定される。

TV (シャッター優先AE) : シャッタースピードを自分で選ぶ。しぼりは自動で設定される。



3 押す

Tvを選んだとき

- 操作案内が出ているときは、**SET** を押して消す。
- ジョイスティックを上下に押して数値を選ぶ。



メモ

- AEは、Auto Exposure (自動露出)、Tvは、Time value (時間量)の略です。
- 数値が点滅するときは、適正な明るさになっていません。数値が点滅しなくなるまで、シャッタースピードを調整してください。
- 撮影中は、モードスイッチを切り換えないでください。映像の明るさが一時的に大きく変化することがあります。
- **Tv** のとき
 - ・ 暗いところでスローシャッターを使うと明るく撮影できますが、通常の撮影に比べて画質が多少劣化したり、ピントが自動では合いにくいことがあります。
 - ・ 高速シャッターでは、画像がちらついて、なめらかに見えないことがあります。
 - ・ 蛍光灯下で動画を撮影するとき、画面のちらつきがとれない場合は、**TV** を選んでから1/100秒を選んでください。

ポイント

シャッタースピードを選ぶときの目安

例 画面に「Tv30」と出ているときは、シャッタースピードが「1/30秒」であることを表します。

🎥 (動画のとき)	📷 (静止画のとき)	こんなときに使います
1/8、1/15、 1/30秒	1/2、1/4、1/8、 1/15、1/30秒	少し暗い場所で、被写体を明るく撮影するとき。 水の流れなどの流動感を撮影するとき。
1/60秒	1/60秒	一般的な撮影のとき。
1/100秒	1/100秒	屋内でスポーツをしている人を撮影するとき。
1/250、1/500、 1/1000秒	1/250、1/500秒	動きの速い乗り物を撮影するとき。
1/2000秒	—	晴天下でスポーツをしている人を撮影するとき。

LCDビデオライトを使う

暗いところで撮影する場合、LCDビデオライトを使って被写体を柔らかく照らして撮影できます。被写体との距離を20~60cmにすると効果的です。

スペシャルシーンモードのナイトモードで撮影することをおすすめします。

LCDビデオライトを使うときは、液晶画面を被写体に向けて、ビューファインダーを使って撮影します（LCDビデオライトを消灯するときはFUNC.、メニューで **OFF** を選びます）。

電源 **カメラ** 動画・静止画 モード **かんたん, P**



1 押す



2 LCDライトを選ぶ

- ① 上下に押して **OFF** を選ぶ。
- ② 左右に押していずれかを選ぶ。

- LCDライト入
- LCDライト切



3 押す

メモ



- 液晶画面を内側にしてビデオカメラに収納してもLCDビデオライトは消灯し、切 **OFF** になります。

セルフタイマーを使う

自分を入れて撮影するときに便利です。約10秒後に撮影が始まります。

電源

カメラ

動画・静止画



モード

かんたん, P



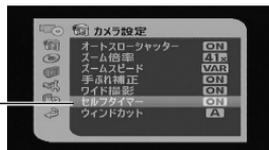
1 押す

- 動画を撮影しているときは、撮影一時停止中に操作する。



2 セルフタイマーを選ぶ

- 1  (メニュー) → 「カメラ設定」 → 「セルフタイマー」を選ぶ → **SET** を押す。
- 2 「入」を選ぶ → **SET** を押す。



解除するとき

- 2で「切」にする。



3 押す

- 画面に「」が出る。



4 動画の場合 押す

- 撮影開始までの時間が、10秒から1秒までカウントダウンされる。

静止画の場合 押す

- 押すとピントが合う。
- 撮影開始までの時間が、10秒から1秒までカウントダウンされる。

メモ



撮影開始までの時間が出ているときは、スタート/ストップボタンを押すと、セルフタイマーは解除できます。また、電源を切ると解除されます。

ピントを合わせる

自動でピントが合いにくい場合は、ピントの調整をします(マニュアルフォーカス)。なお、ズーム操作はピントを合わせる前に行ってください。

電源 **カメラ** 動画・静止画 **カメラアイコン** モード **P**



1 **SET** を押す

- 操作案内が出る。



2 フォーカスを選ぶ

- 1 下に押して「フォーカス」の画面を選ぶ。
- 2 上(フォーカス)に押す。

「MF」が出る。



3 左右に押し続ける

- ピントを合わせる。
- 上にもう一度押すと、自動のピント合わせに戻る。

ポイント

花火や山など、遠くにピントを合わせたいときは



操作2の①の後に、ジョイスティックを上にもう一度押し続けてください。画面に「∞」が出ます。もう一度、上に押すとピント合わせは自動に戻ります。また、ジョイスティックを左右に押し続けたり、ズームレバーを押したりすると、手動でのピント合わせに戻ります。

自動でピントが合いにくいときはどんなとき?



強い光が反射



明暗の差がない



動きが速い



水滴が付いている
ガラス越しの撮影



夜景

明るさを調整する

露出

逆光のとき被写体が黒くなったり、強い光が当たったときに白くとんでしまうことがあります。このようなときは明るさ(露出)の調整をします。

撮影モードをFUNC.メニューで「打上げ花火」に設定しているときは、使用できません。

電源 カメラ 動画・静止画 露出/カメラ モード P



1 SET を押す

- 操作案内が出る。



2 露出を選ぶ

- 1 下に押して「露出」の画面を選ぶ。
- 2 上(露出)に押す。
 - 明るさによって長さが変わり、調整範囲も変わる。「±0」が出る。
 - 画面の明るさが固定される。
 - ズームを動かすと、明るさが変わることがある。



3 左右に押す

- 上にもう一度押すと、自動での露出調整に戻る。



色合いを調整する

ホワイトバランス

太陽光や蛍光灯など、当たる光によって白い壁や白い紙などはオレンジっぽくなったり、青っぽくなったりします。撮影時の光に関係なく「白いものを白く」写すように色を調整できます。

電源 カメラ 動画・静止画 モード P



1 押す



2 目的のホワイトバランスを選ぶ

- ① 上下に押してAWBを選ぶ。
- ② 左右に押しはすれかを選ぶ。



AWB オート	通常はAWB (オート)を選択。自動的に自然な色合いに調整される。
太陽光	晴天の屋外で撮影するときに選択。
電球	電球や電球色タイプ(3波長型)の蛍光灯のもとで撮影するときに選択。
セット	上記のモードで対応できない場合は、 (セット)を選ぶ。さまざまな光の下で、白いものを白く写すように調整するとき。

(セット)を選んだとき



③ 白紙、白布を写す。

T側にして、画面いっぱいに写す。



④ **SET** を押す。

 が点滅→点灯に変わったら調整完了。調整内容は電源を切っても憶えている。



3 押す

メモ

-  (セット)を選んで調整するとき
 - ・明るさが十分な場所で操作してください。
 - ・メニューで「ズーム倍率」をデジタルズーム以外にしてください(□61)。
 - ・光が変わったときは再調整してください。
 - ・光によっては、ごくまれに  が点滅→点灯に変わらないことがありますが、自動調整よりも適切なホワイトバランスに調整されていますのでそのままお使いください。
- AWB (オート)にも苦手なものがあります。つぎのような条件で撮影するとき、画面の色が不自然であれば、 (セット)で調整をしてください。
 - ・照明条件が急に変わる場所での撮影
 - ・クローズアップ撮影
 - ・空や海、森など単一色しか持たない被写体の撮影
 - ・水銀灯や一部の蛍光灯のもとでの撮影

好みの画質にする

画質効果

肌をなめらかに表現してきれいに撮影することができます。ほかにも、輪郭の強調を抑えてソフトに撮影したり、コントラストに強弱を付けて撮影することもできます。

電源 カメラ 動画・静止画 モード P



1 押す



2 目的の画質効果を選ぶ

- ① 上下に押して OFF を選ぶ。
- ② 左右に押していずれかを選ぶ。



- OFF 画質効果切 画質効果を使わないとき。
- V くっきりカラー コントラストと色の濃さを強調。
- N すっきりカラー コントラストと色の濃さを抑える。
- SD 美肌 肌をなめらかに表現して、きれいに見せる。



3 押す

場面の切り換えと特殊効果

デジタルエフェクト

映像の始まりと終わりを演出するフェーダーや、色を変えるエフェクトを使って、思い出の画像にひと工夫加えてみましょう。静止画のときは「シロクロ」と「セピア」のみ使用できます。

電源

カメラ

動画・静止画

📷/📺

モード

P

フェーダー

映画のようにシーンの始まりと終わりを演出します。

F1 オートフェード



F2 ワイプ



エフェクト

シロクロやセピアにして雰囲気を出したり、アートやモザイクの効果を加えたりできます。

F1 シロクロ



F2 セピア



F3 アート



F4 モザイク



1 押す



2 目的のデジタルエフェクトを選ぶ

① 上下に押しして E を選ぶ。

② 左右に押ししていずれかを選ぶ。



3 押す

場面の切り換えと特殊効果



4 デジタルエフェクトを設定する

- 1 **SET** を押す。操作案内が出る。
- 2 上(↑)に押す。



デジタルエフェクトを解除するとき

緑色に変わる。

上(↑)にもう一度押す。



5 動画撮影時 押す

- 撮影一時停止中(●||)にフェーダーを使うと、映像と音声が徐々に出る。撮影中(●)に使うと、映像と音声が徐々に消えて、撮影一時停止になる。

静止画記録時 押す

- 静止画が「シロクロ」または「セピア」で記録される。

メモ



一度設定したデジタルエフェクトは、電源を切ったり、撮影モードを変更しても憶えています。

買ったときの設定を変える

本機のさまざまな機能について、ご購入時の設定をメニューから変更できます。

例 「おしらせ音」を「切」に設定する



1 押す



2 上下に押して  (メニュー) を選び、**SET** を押す

*動画再生モードの場合、記録方式がVIDEOモードのときは、この操作は必要ありません。



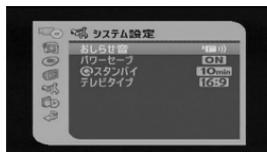
3 上下に押して項目を選び、**SET** を押す

前の画面に戻るとき

ジョイスティックを左に押す。



4 上下に押して機能を選び、**SET** を押す



5 上下に押して設定内容を選び、**SET** を押す



6 押す

メモ

- 他の機能の設定内容などにより設定できない機能は、黒色で表示されます。
- FUNC. ボタンを1秒以上押してもメニューを表示できません。
- FUNC. ボタンを押すと、メニューはいつでも終了します。

メニューの紹介

設定できる機能は、電源スイッチや動画/静止画切り換えスイッチの位置により異なります。ご購入時には、太文字の内容に設定されています。各機能の詳細は、参照ページをご覧ください。欄が「-」になっている機能は、欄外の説明をご参考ください。

カメラ設定

機能	設定内容	カメラ		📖
		📷	📹	
オートスローシャッター	ON 入、 OFF 切	○	○	-
ズーム倍率	37x 37×光学、 41x 41×アドバンスト、 2000x 2000×デジタル	○		-
ズームスピード	VAR 可変速、 ▶▶▶ スピード3 ▶▶ スピード2、 ▶ スピード1	○	○	38
手ぶれ補正	ON 入 (📷)、 OFF 切	○		-
フォーカス優先	AiAF 入: AiAF、 📷 入: 中央固定、 OFF 切		○	-
静止画確認時間	OFF 切、 2sec 2秒、 4sec 4秒、 6sec 6秒、 8sec 8秒、 10sec 10秒		○	-
ワイド撮影	ON 入、 OFF 切	○		40
セルフタイマー	ON 入 (🕒)、 OFF 切	○	○	51
ウィンドカット	A オート、 OFF 切 📷🔊	○		-

オートスローシャッター

暗めの室内など明るさが不足する場所でスローシャッターを使って明るく撮影します。

- 1/30秒(静止画記録時は1/15秒)までのスローシャッターになります。
- 動きのある被写体を撮るとき、尾を引いたような残像が出る場合は、「切」を選びます。
- 画面に📷(手ぶれ警告)が出たときは、三脚などでビデオカメラを固定することをおすすめします。

ズーム倍率

ズーム倍率を選びます。

- アドバンスズームは、光学ズームに加え、最適な画質になるデジタル処理をすることで、より大きい倍率になります。
- 「ワイド撮影」を「切」にしているときは、アドバンスズームは使用できません。
- デジタルズームを設定したときは、光学ズーム領域を越えると、自動的にデジタルズームになります。
- デジタルズーム領域では画像をデジタル処理するため、拡大するほど画像が粗くなります。
- ズーム表示は、41倍までは白色、41倍から2000倍までは青色になります。

手ぶれ補正

ズームの望遠側で撮影するときなど、手ぶれの少ない安定した画面で撮影できます。

- 手ぶれが大きい場合、動きのある被写体を撮影した場合には補正できないことがあります。
- ナイトモード、オートスローシャッター時は暗い場所では効きにくくなります。
- 明暗の差がない被写体を撮影した場合 手ブレ補正が効きにくくなる場合があります。
- 絵柄が繰り返される被写体を撮影した場合、手ぶれ補正が効きにくくなる場合があります。
- モードスイッチがかんたんのときは、自動的に「入」になります。
- 三脚などを使って撮影するときは、手ぶれ補正を切ることをおすすめします。

フォーカス優先

スタート/ストップボタンを押したときに表示されるピントを合わせる枠 (AF枠) の選びかたを変えられます。

- 「入: AiAF」: 撮影状況によって、9つの枠の中から、自動でピントを合わせる枠を選ぶ。
- 「入: 中央固定」: 9つの枠の中央にピントを合わせる。狙った被写体に確実にピントを合わせたり、構図を楽しむのに便利。モードスイッチがPのとき使用できる。
- 「切」: スタート/ストップボタンを押してすぐに記録したいとき。
- 「切」を選んだとき、AF枠は出ません。
- モードスイッチがかんたんのときは、操作できません。
- 撮影モードをFUNC.メニューで「打上げ花火」に設定しているときは、自動的に「切」になります。

静止画確認時間

カードに静止画を記録した直後に、静止画を確認する時間を変えます。

- 静止画確認時間中にDISP.ボタンを押すと、静止画が表示され続けます。スタート/ストップボタンを押すと、撮影状態に戻ります。

ウィンドカット

風の影響を受ける屋外で撮影する際、風の「ポコポコ」という音の影響を自動的に低減できます。

- モードスイッチをPにして、操作してください。
- 低い音の一部も風の音と一緒に低減されますので、風の影響を受けない場所や低い音まで収録する場合は、設定を解除することもできます。

メニューの紹介

🕒 ディスク実行

機能	設定内容	カメラ		再生		📖
		📷	📹	📺	📽	
ディスク情報表示	—	○		○		—
ディスク初期化	VIDEO、VR、キャンセル	○		○		73
ファイナライズ 実行	いいえ、はい			○		76
ファイナライズ 解除	いいえ、はい			○		79
動画全消去	いいえ、はい			○		43
ディスクタイトル	—			○		75
プレイリスト全消去*	いいえ、はい			○		70

*プレイリストのときのみ

ディスク情報表示

ディスクに関する情報を確認できます。

- ディスクタイトル、ディスクの種類 (DVD-R / -R DL / -RW)、記録方式 (VRモード/VIDEOモード)、ファイナライズ (F) しているか、記録した時間、記録可能時間の情報を確認できます。
- ファイナライズしたディスクでは、記録済み時間は「- -分」になります。



静止画実行

機能	設定内容	再生		📖
		📺	📷	
🖨️印刷指定全消去	いいえ、はい		○	98
画像全消去	いいえ、はい		○	91
カード初期化	初期化、完全初期化、キャンセル		○	83

表示設定

機能	設定内容	カメラ		再生		📖
		📺	📷	📺	📷	
液晶明るさ調整		○	○	○	○	—
オンスクリーン	ON 入、 OFF 切	○	○			—
データコード	📅日付、🕒時刻、📅🕒日付&時刻、📷カメラデータ			○		—
マーカー	OFF 切、  W 水平(白)、  G 水平(グレー)、  W グリッド(白)、  G グリッド(グレー)	○	○			—
言語 	ČEŠTINA (チェコ語)、DEUTSCH (ドイツ語)、ΕΛΛΗΝΙΚΑ (ギリシャ語)、ENGLISH (英語)、ESPAÑOL (スペイン語)、FRANÇAIS (フランス語)、ITALIANO (イタリア語)、MAGYAR (ハンガリー語)、MELAYU (マレー語)、POLSKI (ポーランド語)、ROMÂNIA (ルーマニア語)、TÜRKÇE (トルコ語)、РУССКИЙ (ロシア語)、УКРАЇНСЬКА (ウクライナ語)、العربية (アラビア語)、فارسی (ペルシャ語)、ភាសាខ្មែរ (タイ語)、简体中文 (簡体中国語)、繁體中文 (繁体中国語)、한국어 (ハングル)、日本語	○	○	○	○	—

メニューの紹介

液晶明るさ調整

液晶画面の明るさを調整します。

- ジョイスティックを左右に押し調整します。
- ディスクやカードに記録されたり、テレビで再生する映像の明るさは変わりません。また、ファインダーの明るさは変わりません。

オンスクリーン

液晶画面に表示される情報を、本機に接続したテレビ画面に表示します。

データコード

日付や時刻、カメラデータの表示のしかたを切り換えます。

マーカー

画面に水平線や枠が出ます。被写体が水平/垂直になっているかを確認しながら撮影できます。

- 撮影された画像には表示されません。

言語

画面に出る言語を変えます。

システム設定

機能	設定内容	カメラ		再生		📖
		📷	📹	📺	📷	
スピーカー音量	🔊			○		—
おしらせ音	🔊大、🔊小、OFF切	○	○	○	○	—
パワーセーブ	ON入、OFF切	○	○	○	○	—
🕒スタンバイ	10min 10分、20min 20分、30min 30分	○	○			—
画像番号	📷オートリセット、🔄通し番号		○			—
テレビタイプ	4:3 ノーマルテレビ、16:9 ワイドテレビ	○	○	○	○	—
FIRMWARE	—				○	—

おしらせ音

電源を入れたり、セルフタイマーを使うときなどに音が鳴ります。

パワーセーブ

バッテリーを使用時、約5分間何も操作をしないと、省電のために電源が切れます。

- 電源が切れる約30秒前に、「⚠️ AUTO POWER OFF」が出ます。
- クイックスタートモード中は、メニューの「🕒スタンバイ」で設定した時間で電源が切れます。

🕒スタンバイ

クイックスタートモード中に何も操作しないと、設定した時間で節電のために電源が切れます。

画像番号

カードに記録する静止画の画像番号の付けかたを選びます。

- カードに記録した静止画は、自動的に0101～9900までの画像番号が付き、1つのフォルダーに100枚ずつ保存されます。それぞれのフォルダーには、101～998までの番号が付きます。

メニューの紹介

「オートリセット」 画像番号は、101-0101から始まる。すでに静止画が記録されているときは、その続きの番号になる。

「通し番号」 画像番号は、最後に記録した静止画の続き番号から始まる。画像番号の方が大きいときは、その続き番号になる。パソコンで管理するときなどに便利。

- 通常は、「通し番号」に設定しておくことをおすすめします。

テレビタイプ

接続するテレビに合わせて選びます。映像の縦・横の比率を正しく再生します。

「4:3 ノーマルテレビ」* ノーマルテレビに接続するときに選ぶ。

「16:9 ワイドテレビ」 ワイドテレビに接続するときに選ぶ。

* テレビタイプの設定を4:3にして、16:9で撮影した映像を再生すると、液晶画面に表示される映像が小さくなります。

FIRMWARE

ビデオカメラの現在のバージョンを確認できます。

通常は灰色で表示されます。

🕒 日時設定

機能	設定内容	カメラ		再生		📖
		📷	📷	📷	📷	
エリア/サマータイム	—	○	○	○	○	32
日付/時刻	—	○	○	○	○	32
日時スタイル	Y.M.D (2008.1.1 AM12:00)、 M.D,Y (JAN. 1, 2008 12:00AM)、 D.M.Y (1. JAN. 2008 12:00AM)	○	○	○	○	—

日時スタイル

日時の表示のしかたを変えます。

FUNCG. メニューの紹介

設定できる機能は、電源スイッチや動画/静止画切り換えスイッチの位置により異なります。ご購入時には、太文字の内容に設定されています。各機能の詳細は、参照ページをご覧ください。□欄が「-」になっている機能は、欄外の説明をご参考ください。

機能	設定内容	カメラ		📖
		📷	📹	
撮影モード	P (プログラムAE)、 Tv (シャッター優先AE)	○	○	46
	👤ポートレート、🏃スポーツ、🌃ナイト、 👶スノー、🏏ビーチ、🌅夕焼け、 🚒スポットライト、🎆打上げ花火	○	○	
ホワイトバランス	AWB オート、☀️太陽光、💡電球、🏠セット	○	○	54
画質効果	🔌画質効果切、🎨くっきりカラー、 🎨すっきりカラー、👩美肌	○	○	56
LCDライト	🔌OFF切、🔌ON入	○	○	50
D.エフェクト設定	🔌D.エフェクト切、 F1 オートフェード、 F2 ワイプ、 E1 シロクロ、 E2 セピア、 E3 アート、 E4 モザイク	○		57
	🔌D.エフェクト切、 E1 シロクロ、 E2 セピア		○	
録画モード	XP 高画質モード、 SP 標準モード、 LP 長時間モード	○		39
静止画サイズ/ 画質	L 1024×768、 S 640×480		○	86
	📷スーパーファイン、📷ファイン、📷ノーマル		○	

機能	設定内容	再生		📖
		📺	📷	
プレイリスト画面へ*	—	○		70
オリジナル画面へ**	—	○		—
プレイリスト追加*	全シーン、1シーン、キャンセル	○		69
移動**	—	○		70
分割**	—	○		71
消去	—	○		43
スライドショー	キャンセル、スタート		○	89
画像プロテクト	—		○	96
印刷指定	0~99枚		○	97

* オリジナルのときのみ

**プレイリストのときのみ

メモ 

- 他の機能の設定内容などにより設定できない機能は、灰色で表示されます。
- FUNC.ボタンを押すと、メニューが終了します。

プレイリストを作成する

プレイリストとは、撮影したシーンを再生(プレイ)したい順に並べた一覧(リスト)のことです。お好みのシーンを集めて自分だけのアルバムができます。プレイリストのシーンを移動したり、消したり、分割したりしても、撮影したオリジナルデータは変わりません。オリジナルデータのすべてのシーンまたは1つのシーンをプレイリストに追加できます。

ディスク

RW

記録方式

VR

電源

再生



1 1つのシーンを追加するとき 追加するシーンを選ぶ



2 押す



3 (プレイリスト追加)を選び、**SET**を押す



4 設定する内容を選ぶ

- ① 「全シーン」または「1シーン」
を選ぶ→ **SET**を押す。



- ② 「はい」を選ぶ→ **SET**を押す。



- FUNC.ボタンを押し、アイコン(プレイリスト画面へ)を選んでSETボタンを押すと、追加したシーンを確認できます。

プレイリストを作成する

■ プレイリストのシーンを移動する

お好みの順に、プレイリスト内のシーンを並べ換えられます。



1 押す



2 (プレイリスト画面へ) を選び、**SET** を押す



3 移動するシーンを選ぶ



4 押す

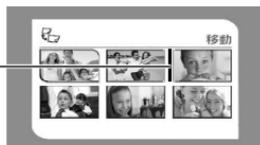


5 (移動) を選び、**SET** を押す



6 移動する位置を選ぶ

- ① バーを移動する位置に動かす
→ **SET** を押す。



- ② 「はい」を選ぶ → **SET** を押す。



■ プレイリストのシーンを消す

FUNC.ボタンを押した後、43ページの操作をしてください。

シーンを分割する

プレイリストで、撮影したシーンを分割することで、不要なシーンを消したりできます。
2秒以下のシーンは分割できません。

ディスク

RW

記録方式

VR

電源

再生



1 プレイリスト内のシーンを分割するとき
押す



2  (プレイリスト画面へ)
を選び、**SET** を押す



ビデオ



3 分割するシーンを選ぶ

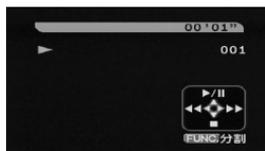


4 押す



5  (分割) を選び、**SET** を
押す

● 再生が始まる。



シーンを分割する



6 分割する

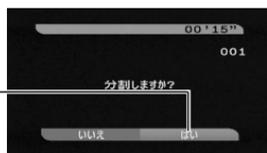
- 1 分割する場所で一時停止にし、FUNC.ボタンを押す。



- 早送り、早戻し、一時停止、コマ送り機能などを使って、好きな場所に合わせる (□ 42)。
◀||/||▶ : 逆コマ送り/コマ送り。



- 2 「はい」を選ぶ → **SET** を押す。
- 分割したもとのシーンの次に挿入される。



ディスクを初期化する

ディスク初期化

新しいディスクを使うときや、「認識できない記録方式です」というお知らせ表示が出たときに行います。また、記録方式を変えるときや、ディスクに記録した画像などの情報すべてを消すときにも行います。

ディスク

RW

記録方式

VIDEO/VR

電源

カメラ/再生

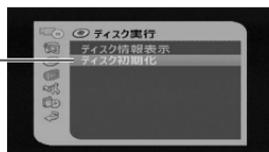


1 押す



2 ディスク初期化を選ぶ

- 1 (メニュー) → 「ディスク実行」を選ぶ → **SET** を押す。
- 2 「ディスク初期化」を選ぶ → **SET** を押す。

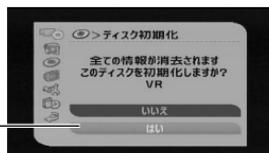


3 記録方式を選ぶ

- 1 「VIDEO」または「VR」を選ぶ → **SET** を押す。
 - 記録方式については、「ディスクを選ぶ」(4) をご覧ください。



- 2 「はい」を選ぶ → **SET** を押す。



4 ディスク実行画面に戻ったとき 押す

ディスクを初期化する

ご注意

- 初期化を行うと、すべての情報が消え、元に戻せません。
- DVD-RWを使用するときは、本機で初期化してからお使いください。

ディスクに名前をつける

ディスクタイトル

ディスクに名前をつけられます。ディスクタイトルはほとんどのDVDプレーヤーで再生するときに、テレビ画面に出ます。また、メニューで「ディスク情報表示」を選んだときにも確認できます。記録方式がVIDEOモードのときは、ファイナライズ(□76)する前に行えます。

ディスク R/R DL/RW

記録方式 VIDEO/VR

電源 再生



1 押す

VRモードのとき

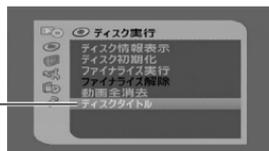
ジョイスティックで (メニュー) を選ぶ → **SET** を押す。



2 ディスクタイトルを選ぶ

① 「ディスク実行」を選ぶ
→ **SET** を押す。

② 「ディスクタイトル」を選ぶ
→ **SET** を押す。



3 文字を入力する

① 入力する文字を選ぶ
→ **SET** を押す。

② 「終了」を選ぶ → **SET** を押す。
● 英数字、記号で20文字入力できる。



一文字消すとき

消す文字のあとにカーソルを移動させたと「前削除」を選び、**SET** を押す。

③ 「はい」を選ぶ → **SET** を押す。



4 押す

ディスクタイトルを変更するとき

操作1~4の操作を繰り返す。

見るための処理をする

ファイナライズ

ディスクの画像を、DVDプレーヤーなどの他の機器で再生できるようにする処理（ファイナライズ）を行います。

ディスク R/R DL/RW

記録方式 VIDEO/VR

電源 再生

1 コンパクトパワーアダプターにつなぐか、フル充電したバッテリーパックを取りつける



2 押す

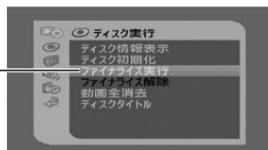
VRモードのとき

ジョイスティックで (メニュー) を選ぶ → **SET** を押す。

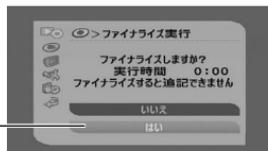


3 ファイナライズ実行を選ぶ

- ① 「ディスク実行」→「ファイナライズ実行」を選ぶ。
- ② **SET** を押す。



- ③ 「はい」を選ぶ → **SET** を押す。
 - ファイナライズに必要な時間が出る。
 - 確認画面が出たら、**SET** を押し てメニュー画面に戻る。
 - ・ シーン数が多いと、メニュー画面に戻るまでに多少時間がかかることがあります。



4 押す

- ファイナライズ後は、再生画面に **F** が出る。

ご注意

- 必ず常温で行ってください。高温下で行い、中断した場合は電源を取りはずし、本機を冷ましてから操作し直してください。
- 本機を机などの安定したところに置いて行ってください。ファイナライズを実行中に、机に置く、AVケーブルを抜くなどの衝撃を与えると、データが破損する恐れがあります。
- ファイナライズ中は、コンパクトパワーアダプターを抜いたり、バッテリーパックを取りはずしたりしないでください。正しくファイナライズされず、ディスクのデータが破損します。
- ファイナライズを行うと、ディスクの種類や記録モードによって、追加の記録やディスク初期化に制限が出ます。
- 本機で記録したディスク以外はファイナライズしないでください。

メモ

- ファイナライズ後にできる操作は次のとおりです。

	追加の記録	編集	ディスク初期化	ファイナライズ解除
DVD-R (VIDEOモード)	—	—	—	—
DVD-R DL (VIDEOモード)	—	—	—	—
DVD-RW (VIDEOモード)	○*	—	○	○
DVD-RW (VRモード)	○	○**	○	—

*ファイナライズ解除が必要。 **分割はプレイリストのみ。

- ファイナライズにかかる時間は、ディスクの空き容量や記録の状態によって異なります。

DVDプレーヤーやパソコンで再生する

再生するための処理（ファイナライズ）をしたディスクの動画を、DVD-R、DVD-R DLまたはDVD-RWに対応したDVDプレーヤーやパソコンなどで再生します。

再生できるディスクについては、DVDプレーヤーやパソコンなどの説明書をご覧ください。

ディスク R/R DL/RW

記録方式 VIDEO/VR

1 DVDプレーヤー テレビとDVDプレーヤーの電源を入れる

パソコン
起動する



2 DVDプレーヤー ファイナライズしたディスクを入れる

パソコン
ファイナライズしたディスクをDVDドライブに入れる

3 再生する

メモ



- VRモードで撮影した場合、DVD-RWのVRモードに対応した機器でのみ再生できます。
- お使いの機器によっては、ディスクを再生できない場合があります。
- パソコンで再生する場合、DVD再生ソフトウェアがインストールされていることが必要です。また、DVD-R DLを再生する場合、DL（2層）に対応したDVDドライブが必要です。

処理をした後に追加記録する

ファイナライズ解除

ファイナライズを解除すると、もう一度追加で記録できます。

ディスク

RW

記録方式

VIDEO

電源

再生

- 1 コンパクトパワーアダプターにつなぐか、フル充電したバッテリーパックを取りつける

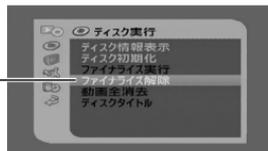


- 2 押す



- 3 ファイナライズ解除を選ぶ

- 1 「ディスク実行」→「ファイナライズ解除」を選ぶ。
- 2 **SET** を押す。



- 3 「はい」を選ぶ→**SET** を押す。



- 4 ディスク実行画面に戻ったとき 押す

処理をした後に追加記録する

ご注意

- 必ず常温で行ってください。高温下で行い、中断した場合は電源を取りはずし、本機を冷ましてから操作し直してください。
- 本機を机などの安定したところに置いて行ってください。ファイナライズ解除を実行中に、机に置く、AVケーブルを抜くなどの衝撃を与えると、データが破損する恐れがあります。
- ファイナライズ解除中は、コンパクトパワーアダプターを抜いたり、バッテリーパックを取りはずしたりしないでください。正しくファイナライズ解除されず、ディスクのデータが破損します。
- 本機でファイナライズしたディスク以外は、ファイナライズ解除できません。

ポイント

どのディスクがファイナライズ解除できるの？

DVD-RW (VIDEOモード)のみファイナライズ解除できます。DVD-RW (VRモード)はファイナライズ解除しなくてもそのまま記録できます。DVD-R/DVD-R DLはファイナライズ解除できません。

1 とにかく撮る (基本編)..... 82

すべて「おまかせ」でカメラに撮りたいときにご覧ください。「準備→撮る」の順で説明しています。

2 とにかく見る (基本編)..... 88

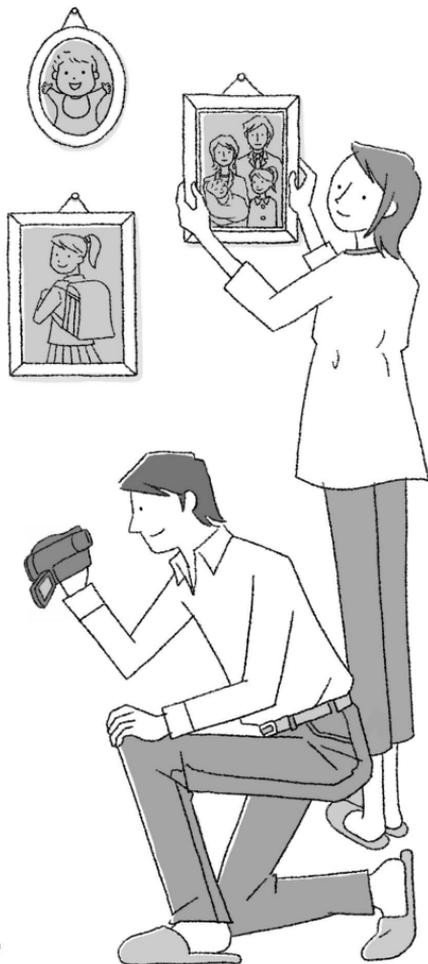
撮った写真を本機で見たり、消したいときにご覧ください。

3 こだわって撮る (応用編)..... 93

写真の明るさを図で確認したいとき。

4 編集したり、印刷する写真を選ぶ..... 96

誤って消さないように写真を守ったり、写真に印刷指定したりするときなどに見てください。



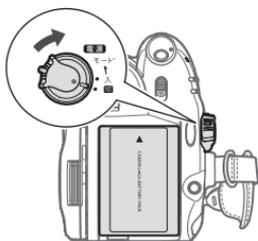
準備

カードを入れる

本機では、市販のSDメモリーカードをお使いください。

カードをはじめて使用するときは、まず初期化してください(□ 83)。

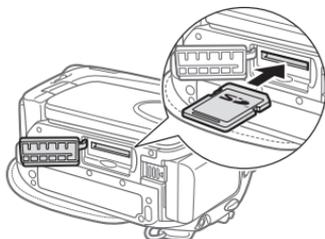
1 電源を切る



2 カバーを開ける



3 カードをまっすぐ入れる



4 カバーを閉じる



カードを出す

カードの端を押して、カードが出てきたら抜く。

- カードが正しく入っていない状態で無理に閉めない。

ご注意

カードには表裏の区別があります。カードを裏返しに入れると、本機に不具合が発生することがあります。正しい向きで入れてください。

メモ

すべてのカードとの互換については保証しておりません。

■ カードを初期化する

電源

再生

動画・静止画



カードをはじめて使用するときや、「カードエラーです」というお知らせ表示が出て復帰しないとき、カードに記録した静止画をすべて消すときに初期化します。初期化には「初期化」と「完全初期化」があり、データを完全に抹消する必要があるときは「完全初期化」を選びます。

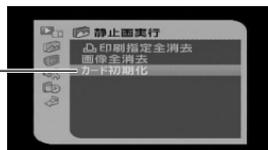


1 押す

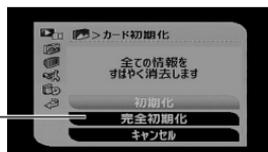


2 初期化を選ぶ

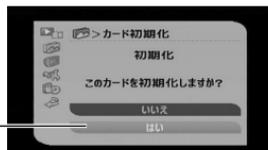
- 1 (メニュー) → 「静止画実行」 → 「カード初期化」を選ぶ。
- 2 **SET** を押す。



- 3 「初期化」または「完全初期化」を選ぶ → **SET** を押す。



- 4 「はい」を選ぶ → **SET** を押す。



完全初期化を中止するとき

SET を押す。カードはそのまま使用できるが、データはすべて消える。



3 押す

ご注意

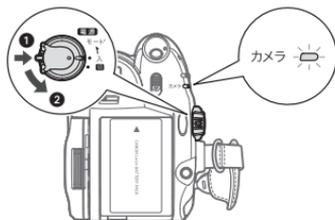
初期化すると、プロテクト設定した静止画まで、すべての情報が消え、元に戻せません。



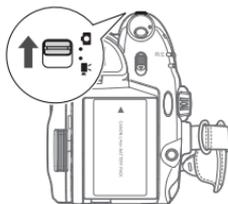
写真を撮る

静止画をカードに記録します。

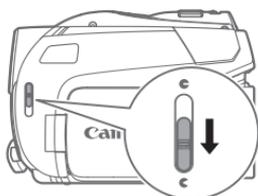
1 「カメラ」にする



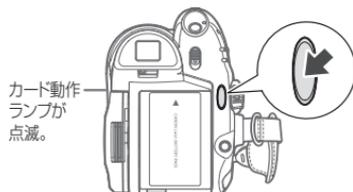
2 撮るにする



3 レンズカバーを開く



4 押す



- ピントを調整し、終わると●が緑色になって緑色の枠が出て、記録開始。

ご注意

画面右上に▶ 撮が出たり、カード動作ランプが点滅している間は、次のことを必ず守ってください。データを破損するおそれがあります。

- ・本機に振動や衝撃を与えない。
- ・カードカバーを開けない。
- ・電源を切らない。電源スイッチや動画/静止画切り換えスイッチを切り換えない。
- ・バッテリーなどの電源を取りはずさない。

メモ

- 自動でピントが合いにくい被写体の場合は、●が黄色くなります。手動でピントを調整してください(□ 52)。

■ いま撮った写真を消す

動画・静止画 

メニューで設定した静止画確認時間中にいま撮った静止画を消せます。静止画確認時間を「切」に設定したときは記録直後に消します。



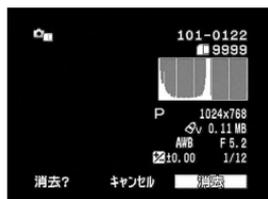
1. 記録直後または静止画確認時間中

下に押す



2. 右に押しして「消去」を選ぶ

→ **SET** を押す





写真を撮る

■ 画質や静止画サイズを選ぶ

動画・静止画

画質や静止画サイズ、撮影条件や被写体により、記録できる静止画の枚数は異なります。静止画サイズは、高画質で撮るときは大きく、枚数を多く撮るときは小さく設定しましょう。



1. 押す



2. 静止画サイズを選ぶ

① 上下に押して **L** を選ぶ。

② 左右に押していずれかを選ぶ
→ **SET** を押す。



記録できる枚数の目安



3. 画質を選ぶ

いずれかを選ぶ。



4. 押す

ポイント

カードに記録できる枚数の目安

静止画サイズ	L 1024×768			S 640×480		
画質						
128MB	235	345	695	585	850	1530
512MB	940	1370	2745	2320	3355	6040
1GB	1885	2745	5490	4645	6715	12085*

 : スーパーファイン、 : ファイン、 : ノーマル

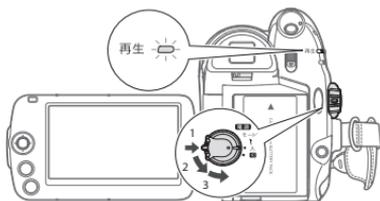
*1000枚以上は「9999」と表示されます。



写真を見る

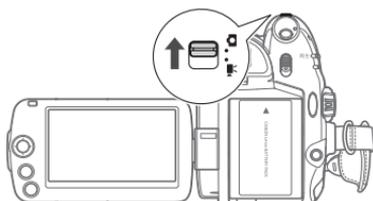
撮った静止画を見てみましょう。

1 「再生」にする

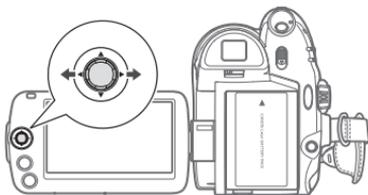


- 下に押すたびに「カメラ」と「再生」が切り換わる。

2 ◻にする



3 静止画を選ぶ



■ すばやく探す

ジョイスティックを左右に押し続けると、すばやく静止画を探せます。

■ 10枚/100枚ごとに探す

静止画を10枚または100枚ごとに飛ばして表示できます。

- 1 **SET** を押す。操作案内が出る。
- 2 上 (◻) に押して、左右に押し続けると10枚ごとに一気にジャンプする。
 - 100枚ごとにジャンプしたいときは、ジョイスティックを上下に押し、**SET** を押すと終了する。



ご注意

- 画面右上に▶□が出ていたり、カード動作ランプが点滅している間は、次のことを必ず守ってください。データを破損するおそれがあります。
 - ・ カードカバーを開けない
 - ・ 電源を切らない
 - ・ 電源スイッチや動画/静止画切り換えスイッチを切り換えない
 - ・ バッテリーなどの電源を取りはずさない
- 次の静止画は正しく再生されないことがあります。
 - ・ 本機以外の製品で記録したとき
 - ・ パソコンで作成や加工をしたとき
 - ・ ファイル名を変更したとき

■ 順番に再生する (スライドショー)

動画・静止画 



1. 押す



2. スライドショーを選ぶ

- ① 上下に押して  (スライドショー) を選ぶ → **SET** を押す。
- ② 左右に押して「スタート」を選ぶ → **SET** を押す。



スライドショーを止める

FUNC. ボタンを押す。



写真を見る

■ インデックス画面から選ぶ

動画・静止画



1. W側に押す



2. 静止画を選ぶ

- 緑色の枠を、再生したい静止画に合わせる。



インデックス画面をページごと送る

- 1 ズームレバーをW側にもう一度押す。
- 2 ジョイスティックを左右に押す。
- 3 ズームレバーをT側に押すと解除される。



3. T側に押す

- 選んだ1枚の静止画が画面に出る。

■ 写真を消す (画像消去)

動画・静止画

静止画を1枚消したり、すべての静止画を一度に消したりできます。

ひとつの写真を消す



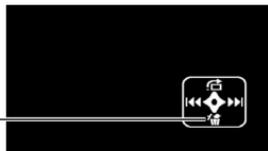
1. **SET**を押す

- 操作案内が出る。



2. 画像消去を選ぶ

- 1 下 () に押す。
- 2 右に押しして「消去」を選ぶ
→ **SET** を押す。



すべての写真をまとめて消す

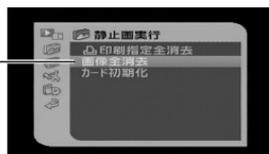


1. 押す



2. 画像全消去を選ぶ

- 上下に押しして (メニュー) → 「静止画実行」を選ぶ → **SET** を押す。
- 「画像全消去」を選ぶ → **SET** を押す。
- 上下に押しして「はい」を選ぶ → **SET** を押す。



3. 押す

ご注意

一度消した静止画は元に戻せません。消す前に静止画を確認してください。

メモ

静止画をプロテクトしている場合は、静止画を消すことができません。





写真を見る

■ 写真を見ながら拡大する（再生ズーム）

動画・静止画

静止画を再生中に、T側に押すと最大5倍まで拡大できます。拡大した静止画を縮小したいときはW側に押します。拡大できない静止画のときは、が表示されます。

静止画を上下左右に動かす

拡大した後、静止画を上下左右に移動できます。



上下左右に動かすと静止画が動く。

画面の拡大をやめる

拡大表示ワウが消えるまでW側に押し続けます。



この枠が消えるまで押し続ける。

写真の明るさを図で確認する

ヒストグラム

撮影した静止画の明るさを確認できます。撮影するときの明るさの目安にします。この明るさの図を「ヒストグラム」といいます。画素の相対量が図の右側に多いと明るく、左側に多いと暗いことを表しています。

電源

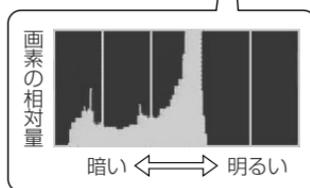
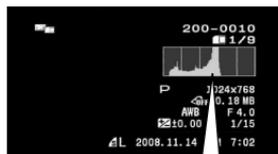
再生

動画・静止画



1 押す

参考 ▶ 画面の表示を切り換える
(44)



メモ

ヒストグラムは静止画記録モード時、メニューで設定した静止画確認時間中にも、表示されます。

写真

知ってて便利な使いかた

静止画記録時にズームやセルフタイマーを使ったり、明るさを調整したりできます。使いかたについては、それぞれの参照ページをご覧ください。

1 撮影チャンスを逃さない クイックスタート 36

電源を切る代わりにクイックスタートモードにしておくと、約1秒で撮影可能状態に戻ります。バッテリーの消耗をおさえると同時に撮影チャンスにもすばやく対応します。

2 拡大して撮る ズーム 38

ズームレバーを使って37倍まで拡大（望遠）して撮影できます（光学ズーム）。静止画撮影のときは、アドバンスト/デジタルズームは使えません。

3 場面に合わせて撮る スペシャルシーンモード(SCN) 46

動きの速いスポーツシーン、照り返しの強いスキー場、打ち上げ花火や夕焼けなど、撮影がむずかしい被写体を簡単に撮ることができます。

4 動きの速いものを撮る シャッタースピード 48

シャッタースピードが速いと、動きの速い被写体を一瞬でとらえ、遅いと水の流れの流動感を表現できます。

5 LCDビデオライトを使う 50

暗いところで撮影する場合、LCDビデオライトで被写体を柔らかく照らすことができます。

6 セルフタイマーを使う ㊦ 51

スタート/ストップボタンを押してから約10秒後に撮影されます。記念撮影のときなど、自分自身が被写体に入るときに便利です。

7 ピントを合わせる ㊦ 52

夜景や動きが速い被写体を撮るときなどは自動でピントが合いにくくなります。そのようなときは、ピントを調整します。

8 明るさを調整する 露出 ㊦ 53

逆光で撮影すると被写体が黒く写ったり、強い光が当たる場所を撮影すると全体が白く飛んでしまったりすることがあります。このようなときは明るさ(露出)の調整をします。

9 色合いを調整する ホワイトバランス ㊦ 54

太陽光の状態によって白いものもオレンジ色を帯びたり、青っぽくなったりします。撮影時の光に関係なく「白いものを白く」写すように色調整することができます。

10 好みの画質にする 画質効果 ㊦ 56

肌をなめらかに表現してきれいに撮影することができます。ほかにもコントラストに強弱を付けて撮影することも可能です。

11 場面の切り換えと特殊効果 デジタルエフェクト ㊦ 57

シロクロやセピア色にして、思い出の静止画にひと工夫加えることができます。静止画のときはフェーダーは使用できません。

12 買ったときの設定を変える ㊦ 59

さまざまな機能がメニューから設定できます。設定方法は59ページに、各機能については60ページ以降に説明があります。

カードの写真を守る

画像プロテクト

カード内の大切な静止画を誤って消さないように保護します。

電源

再生

動画・静止画



1 押す



2 プロテクトを選ぶ

- 1 (画像プロテクト) を選ぶ→**SET**を押す。
- 2 **SET**を押す。
● が出る。

設定を解除する

- 2 でもう一度 **SET** を押す。



3 2回押す

ご注意

プロテクト設定をしても、カードを初期化するとすべての静止画は消えます。

印刷する写真と枚数を選ぶ

印刷指定

カードの中から印刷したい静止画と枚数を指定できます。998枚までの静止画に印刷指定できます。

DPOF対応のメモリーカードスロットがあるプリンターにカードを入れることで簡単に印刷できます。

電源

再生

動画・静止画



■ 設定する



1 押す



2 印刷指定を選ぶ

凸 (印刷指定) を選ぶ → **SET** を押す。



3 枚数を選ぶ

- 1 **SET** を押す。
 - 枚数がオレンジ色になる。
- 2 上下に押して枚数を選ぶ → **SET** を押す。



印刷指定を解除する

- 2 で枚数を「0」にする。



4 2回押す

メモ



DPOF (Digital Print Order Format) とは撮影した静止画のうちどの静止画を印刷するか、などの情報を指定できるようにした規格です。

■ すべての印刷指定を消す

1枚の静止画を再生している時に操作します。

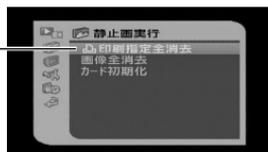


1 押す



2 印刷指定全消去を選ぶ

- 1 (メニュー) → 「静止画実行」
→ 「印刷指定全消去」を選ぶ
→ **SET** を押す。



- 2 「はい」を選ぶ → **SET** を押す。

- すべての印刷指定が消える。



3 押す

ダビング

ほかのビデオ機器へ録画する...100

撮った映像をほかのビデオ機器へ
ダビングしたいときにご覧ください。

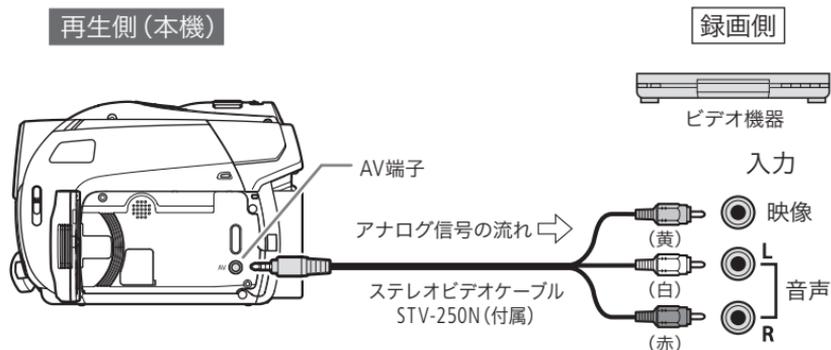
ほかのビデオ機器へ録画する

本機で撮った動画をビデオ機器にダビングできます。

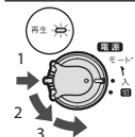
ディスク R/R DL/RW 記録方式 VIDEO/VR 電源 再生 動画・静止画

■ 接続する

映像/音声端子付きビデオ機器へ録画します。



■ 操作する



1 **本機** 「再生」にする



2 **本機** 再生するディスクを入れる

3 **録画機** 録画一時停止状態にする



4 **本機** 再生を始めるシーンを選ぶ



5 **本機** 押す

- 再生が始まる。
- 本機に出る日時やカメラデータを入れて録画できる。DISP. (ディスプレイ) ボタンを押すたびに、表示が切り換わる (□ 44)。

6 **録画機** 録画を開始する場面で、録画を始める

7 **録画機** 録画を終える



8 **本機** 押す

- 再生が終わる。

メモ



コンパクトパワーアダプターにつないで使うことをおすすめします。

MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing.

故障かな?.....(104)

「故障かな?」と思ったときや、いつも通りに操作できないときにご覧ください。

メッセージが出たら?.....(111)

画面にメッセージが出たときに読んでください。

取扱い上のご注意.....(114)

取り扱うときに注意していただきたいことについて説明しています。

日常のお手入れ.....(120)

本機の汚れが気になったときのお手入れ方法について。

海外で使う.....(121)

海外旅行に行くとき、「現地のテレビで再生出来るの?」、「変換プラグは必要?」など気になったとき。

その他.....(123)

アクセサリーやアフターサービスについて知りたいときなどにご覧ください。



故障かな？

故障かな？と思っても、修理に出す前にもう一度確認してください。特にほかの機器につないでいるときは、ケーブルの接続も確認してください。点検しても直らないときは、キヤノンサービスセンターまたはご購入になった販売店にご相談ください。

こんなときは		どうするの？	📖
電 源	電源が入らない 途中で電源が切れる ディスクカバーが開かない 画面がついたり消えたりを繰り返す	▶ <ul style="list-style-type: none"> • バッテリーが消耗しているのに、十分に充電したバッテリーと交換する。 • バッテリーを正しく装着し直す。 	24
	充電ランプが速い点滅になる	▶ <ul style="list-style-type: none"> •  (0.5秒に1回の点滅) コンパクトパワーアダプター、バッテリーに異常があるため、充電が中止される。修理受付センターにご相談ください。 •  (1秒ごとに2回の速い点滅) バッテリーが半分以上充電されている。故障ではない。 	25
	バッテリーが充電できない 充電ランプがゆっくりと点滅する (2秒ごとに1回)	▶ <ul style="list-style-type: none"> • 0°C～40°Cの温度で充電する。 • バッテリーを使用直後、バッテリーの温度が高くなり、充電温度範囲外になっている。バッテリーをしばらく放置して、温度が40°C以下になってから充電を開始する。 • バッテリーが故障している。別のバッテリーを使う。 	25
	電源が入っているのに操作できない	▶ <ul style="list-style-type: none"> • 本機が高温になっている (🔥 が画面に出る) ので、電源を切って本機を冷ましてから操作する。 	-

こんなときは	どうするの？	□□
▶ 操作ボタンを押しても動かない	<ul style="list-style-type: none"> 電源を入れる。 ディスクを入れる。 	27
▶ 画面に通常出ない文字が出たり、正常に動作しない	電源を取りはずし、しばらくしてから取り付けて操作する。それでも解決しない場合は、電源を取りはずし、先のとがったものでRESET (リセット) ボタンを押す。すべての設定が解除される。	-
▶ 画面で「  」が点灯する	▶ ディスクを入れる。	27
▶ 画面で「  」が点灯する	▶ バッテリーが消耗しているので、十分に充電したバッテリーと交換する。	24
▶ 画面にノイズが出る	▶ プラズマテレビや携帯電話などの近くで本機を使っているときは、テレビや携帯電話などから離す。	-
▶ テレビの放送画面にノイズが出る	▶ テレビの近くで使用しているときは、テレビやアンテナケーブルからコンパクトパワーアダプターを離す。	-
▶ ディスクが入っていない状態でディスクカバーを閉めると、モーター音が聞こえる	▶ ディスクが入っているか確認しているため、故障ではない	-
▶ ディスクが取り出せない	<ul style="list-style-type: none"> 電源を切ってから、コンパクトパワーアダプターやバッテリーを取り付け直す。 本機が高温になっているので、電源を切って本機を冷ましてから操作する。 	24 -
▶ ディスク認識が終了しない	<ul style="list-style-type: none"> ディスクにゴミや汚れがあるので、市販の眼鏡クリーナー (布製) などで拭きとる。改善されない場合は、新しいディスクに交換する。 ディスクを正しく装着し直す。 ディスクを確認する。 	117 27 4

故障かな？

こんなときは		どうするの？	□□
撮影・再生	本機が振動する ▶	ディスクの状態によっては本機が振動することがある。故障ではない。	—
	本機から小さな音が聞こえる 一定の間隔で本機から動作音がする ▶	ディスクを定期的に動作させている音で、故障ではない。	—
	長時間使うと熱くなる「  」が赤く点灯する ▶	故障ではない。電源を切ってから、涼しい場所でしばらく放置する。	—
ディスク撮影	画面に映像が映らない ▶	<ul style="list-style-type: none"> 電源スイッチを「カメラ」にし、動画/静止画切り換えスイッチを「」にする。 レンズカバーを開ける。 	33
	スタート/ストップボタンを押しても録画しない ▶	<ul style="list-style-type: none"> 電源スイッチを「カメラ」にし、動画/静止画切り換えスイッチを「」にする。 動作確認済みディスクを入れる。 	33
		<ul style="list-style-type: none"> ディスクに空き容量がない(画面で「 END」が点灯)。新しいディスクを入れるか、DVD-RW (VRモード)の場合は不要な画像を消す。 	5 27 43
		<ul style="list-style-type: none"> 本機が高温になっているので、電源を切って本機を冷ましてから操作する。 DVD-RW (VIDEOモード)のときは、ファイナライズを解除する。 	— 79
	撮影を中断してもディスク動作ランプが点灯している ▶	撮影したシーンをディスクに書き込んでいる。故障ではない。	—
	スタート/ストップボタンを押した時点と、記録されたシーンの始めと終わりの時点が異なる ▶	スタート/ストップボタンを押してから、実際に録画が始まったり終わったりするまでに時間差が多少かかることがある。故障ではない。	—
撮影を始めても、すぐ止まってしまう ▶	<ul style="list-style-type: none"> ディスクにゴミや汚れがある。市販の眼鏡クリーナー(布製)などで拭きとる。改善されない場合は、新しいディスクに交換する。 本機が高温になっているので、電源を切って本機を冷ましてから操作する。 	117 —	

こんなときは		どうするの？	□□
ディスク撮影	ピントが合わない ▶	<ul style="list-style-type: none"> ピントの自動調整が苦手な被写体です。ピントを調整する。 ファインダーの視度調整レバーで、画像がはっきり見えるように調整する。 レンズが汚れている。最初にブローでレンズ表面のゴミ、ホコリを拭き除き、レンズを傷つけないように乾いた柔らかい布で軽く拭いて汚れを取り除く。ティッシュペーパーを使わない。 	52 35 120
	音がひずんだり、実際より小さく記録される ▶	大きな音の近く（打上げ花火やコンサートなど）で撮影すると、音がひずんだり、実際より小さく記録されることがある。故障ではない。	—
	キラキラ光っていたり、極端に明るい被写体を撮影すると、縦に帯が出る ▶	CCDのスミア現象で、故障ではない。	—
	ファインダーの画像がはっきりしない ▶	視度調整レバーで調整する。	35
ディスク再生	再生ボタンを押しても再生しない ▶	<ul style="list-style-type: none"> ディスクを入れる。 電源スイッチを「再生」にし、動画/静止画切り換えスイッチを「」にする。 他機で記録や編集したディスクは本機で再生できない場合がある。 片面ディスクのときは、ディスクのラベル面を外側にして入れる。 本機が高温になっているので、電源を切って本機を冷ましてから操作する。 	27 41 — 27 —
	映像にノイズが出たり、音が途切れたりして、正しく再生されない ▶	<ul style="list-style-type: none"> ディスクにゴミや汚れ、傷がある。市販の眼鏡クリーナー（布製）などで拭きとる。 他機で記録や編集されたディスクは、本機で再生できない場合がある。 	117 —
	ディスクを正しく認識しない		

故障かな？

こんなときは		どうするの？	□□
ディスク再生	▶ プレイリストに追加できない	<ul style="list-style-type: none"> • ディスクに空き容量がない(画面で「END」が点灯)。不要な画像を消す。 • プレイリストに999シーンある場合は追加できない。 	43 -
	▶ 分割できない	<ul style="list-style-type: none"> • 他機で撮影したディスクでは編集したり、消せない。 • 999シーンある場合は分割できない。 • オリジナルは分割できない。 • 2秒以下のシーンは分割できない。 	- - - -
	▶ ディスクタイトルを入力できない	<ul style="list-style-type: none"> • DVD-R/-R DLではファイナライズ後にディスクタイトルを入力できない。 • DVD-RW (VIDEOモード)のときは、ファイナライズを解除する。 • 他機でディスクタイトルが作成されている場合は、本機では入力できない場合がある。 	- 79 -
	▶ 編集やシーンを消去できない	<ul style="list-style-type: none"> • 他機でプロテクトされたディスクや、DVD-R/-R DL/-RW (VIDEOモード)では編集したり、消せない。 	-
	▶ ファイナライズできない	<ul style="list-style-type: none"> • 本機が高温になっているので、電源を切って本機を冷ましてから操作する。 • バッテリーパックを使うときはフル充電したバッテリーパックを取りつける。 	- -
	▶ 映像は出るが、内蔵スピーカーから音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> • 液晶画面を開く。 • スピーカーの音量が「切」になっているので、音量を調整する。 	31 41

こんなときは		どうするの？	□□
他 機	シーンとシーンの間で一瞬止まる ▶	再生する機器によっては、各シーンの間で一瞬止まることがある。	—
	ディスクは回っているが、テレビに映像が出ない ▶	<ul style="list-style-type: none"> テレビ側で接続した端子に切り換える。 対応していないディスクを再生またはダビング録画しようとしている。操作を中止する。 	45 4
	他機でディスクが認識されない ▶	<ul style="list-style-type: none"> 市販の眼鏡クリーナー（布製）などでディスクの汚れを拭き取る。 ディスクを本機でファイナライズする。 VRモードで記録した場合、再生できない機器がある。他機の説明書で互換を確認する。 	117 76 —
	再生できない、画像が乱れる		
	他機でディスクに追加記録や編集ができない ▶	本機で記録したディスクには、他機での追加記録や編集ができない場合がある。	—
カ ー ド	カードが入らない ▶	カードの向きを確認して、正しい向きでカードを入れる。	82
	カードに記録できない ▶	<ul style="list-style-type: none"> カードの容量がいっぱいです。不要な静止画を消す。 カードが初期化されていない。カードを初期化する。 画像番号が最大になっていて、ファイル名が作成できない。メニューで「画像番号」を「オートリセット」にし、新しいカードを入れる。 SDメモリーカードの場合、記録できる状態にする。 	90 83 65

故障かな？

こんなときは		どうするの？	
カ ー ド	カードが再生できない ▶	<ul style="list-style-type: none">• カードを入れる。• 電源スイッチを「再生」にし、動画/静止画切り換えスイッチを「」にする。	82 88
	静止画を消せない ▶	画像のプロテクト設定を解除する。	96
	「  」が赤く点灯する ▶	カードエラー。電源を切り、カードを出し入れする。それでも点灯するときは、カードを初期化する。	82 83

メッセージが出たら？

本機の画面にメッセージが出たときは、次のような対処をしてください。

メッセージ	どんな意味？	□
▶ バッテリーパックを取り替えてください	▶ バッテリーが消耗している。十分に充電されたバッテリーと交換する。	24
▶  スタンバイに入れません	▶ ディスクカバーを開閉してディスクを認識しているときや、バッテリー残量が少なくなっているときはクイックスタートモードに入れません。	-
▶ 認識できない記録方式です	▶ <ul style="list-style-type: none"> 他機で初期化されたディスクは、本機で認識できない場合がある。 テレビ方式が異なるディスクです。本機に対応したディスクを使う。 	- -
▶ 高温のため記録できません 高温のためディスクは取り出せません	▶ 本機が高温になっているので、電源を切って本機を冷ましてから操作する。	-
▶ 記録できません	▶ <ul style="list-style-type: none"> ディスクに異常があるため、記録できない。 結露したときにも、このメッセージが出る場合がある。完全に乾いてから使用する。 ディスクの記録面に傷や汚れがある場合がある。 ビデオカメラを連続して振動させたときにも、このメッセージが出ることがある。 	- 119 - -
▶ シーン数がいっぱいです	▶ 記録可能な画像数を超えた。新しいディスクに交換するか、DVD-RW (VRモード) の場合は不要な画像を消す。	27 43
▶ 再生できません	▶ <ul style="list-style-type: none"> DVD-R/R DL/-RW以外のディスクや、汚れがついているディスクは再生できない。 結露したときにも、このメッセージが出る場合がある。完全に乾いてから使用する。 	- 119
▶ 推奨ディスクのご使用をおすすめします	▶ お使いのディスクは弊社で動作確認していません。動作確認済みディスクをお使いになることをおすすめします。	5

お知らせ表示(約4秒間表示)

2/27

メッセージが出たら？

メッセージ	どんな意味？	□□
このディスクは使用できません 推奨ディスクの使用をおすすめします	▶ お使いのDVD-R DLディスクには記録できません。動作確認済みディスクをお使いになることをおすすめします。	-
ファイナライズ済みのディスクです 記録できません	▶ <ul style="list-style-type: none"> ファイナライズ済みのDVD-R/R DLには記録できない。 他機でファイナライズしたDVD-RW (VIDEOモード)は、本機で追加の記録やファイナライズ解除ができない。 	-
ファイナライズを解除してください	▶ ファイナライズ済みのDVD-RW (VIDEOモード)には追加記録できない。ファイナライズを解除する。	79
ディスクが認識できません ディスクを確認してください	▶ <ul style="list-style-type: none"> ディスクを認識できない。 結露したときにも、このメッセージが出る場合がある。完全に乾いてから使用する。 本機が高温になっているので、電源を切って本機を冷ましてから使用する。 ディスクを取り出してから、入れ直す。 	- 119 - 27
ディスクへのアクセスに失敗しました ディスクを確認してください	▶ <ul style="list-style-type: none"> ディスクの書き込み中または読み込み中にエラーが発生した。 結露したときにも、このメッセージが出る場合がある。完全に乾いてから使用する。 ディスクを取り出してから、入れ直す。 	- 119 27
ディスクカバーが あいています	▶ ディスクカバーを閉じる。	27
他の対応機器で再生するにはファイナライズが必要です	▶ 他機で再生する場合はディスクをファイナライズする	-
ディスクがありません	▶ <ul style="list-style-type: none"> ディスクを入れる。 結露したときにも、このメッセージが出る場合がある。完全に乾いてから使用する。 	27 119

お知らせ表示(約4秒間表示)

メッセージ	どんな意味？	
ディスク認識中です	▶ ディスクを読み込んでいる。	—
データ修復中です しばらくお待ちください	▶ ディスク内のデータを修復している。表示が消えてから操作する。	—
データを修復できませんでした	▶ <ul style="list-style-type: none"> • 壊れたデータを修復できない。 • 結露したときにも、このメッセージが出る場合がある。完全に乾いてから使用する。 	119
ディスクがいっぱいです	▶ ディスクに空き容量がない(画面で「END」が点灯)。新しいディスクを入れるか、DVD-RWの(VRモード)場合は不要な画像を消す。	27 43
処理中です 電源をはずさない てください	▶ ディスクに管理情報を書き込んでいるので、電源をはずさない。	—
カードがありません	▶ カードが本機に入っていない。	82
画像がありません	▶ カードに再生する画像がない。	—
カードエラーです	▶ カードにエラーがあり、記録、再生できない。「カードエラーです」が4秒後に消えて□が赤色で点灯するときは、電源を切り、カードを出し入れする。□が緑色に点灯すれば、そのまま記録、再生できる。	—
カードがいっぱいです	▶ カードに空き容量がない。別のカードと入れ換えるか、画像を消す。	82 90
ファイル名が作成できません	▶ フォルダー番号や画像番号が最大になった。「オートリセット」して、カードの初期化、画像全消去を行ってください。	65

お知らせ表示(約4秒間表示)

取扱い上のご注意

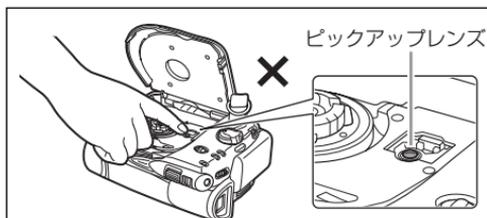
ここでは本機やバッテリー、ディスクやカードを取り扱うときに注意していただきたいことを説明しています。

ビデオカメラについて

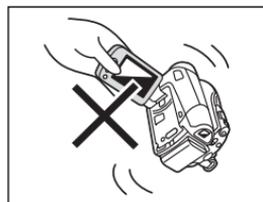
- ディスク動作ランプが点灯している間は、振動や衝撃を与えない

正常に記録されず、ディスクのデータが破損することがあります。

- 本機のピックアップレンズに触れない

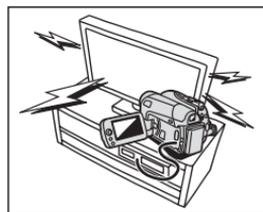


- 液晶画面やディスクカバーをつかんで、本機を持ち上げない
- 液晶画面は、正しい位置に戻してから閉じる

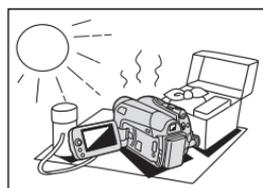


- テレビの上、プラズマテレビや携帯電話の近くなど、電磁波の出る場所では使わない

映像や音声が乱れることがあります。



- 太陽や強いライトにレンズやファインダーを向けない



● **ホコリや砂、水、泥、塩分の多い場所で
使用・保管しない**

本機は防水・防塵構造になっていません。ホコリなどが本機やディスクカバー内部に入ると、故障の原因となります。ディスクカバーは使用後に必ず閉じてください。



バッテリーについて

● **端子はいつもきれいにしておく**

バッテリー、別売の充電器、本機の端子に物が入り込まないようにしてください。接触不良、ショート、破損の原因となります。

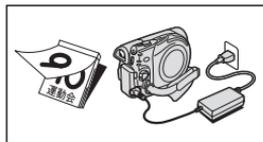
● **持ち運びや保存の際は、ショートを防ぐため個別
にポリ袋に入れる**

金属で端子をショートさせると、バッテリーの破損の原因となります。



● **充電は使用直前にする**

充電しておいたバッテリーも少しずつ放電します。



● **常温での使用時間が極端に短いときは**

寿命と考えられます。新しいバッテリーをお求めください。

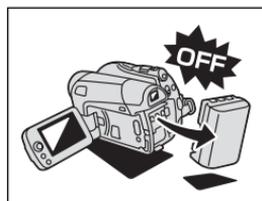
● **使用時間を長くするコツ**

- ・ こまめに電源を切り、10°C～30°Cのところで使用すると、長く使えます。
- ・ スキー場などでバッテリーが冷たくなると、一時的に使用時間が短くなります。
ポケットなどに入れて温めてから使用すると効果的です。

取扱い上のご注意

● 長い間保管するとき

- ・ バッテリーが消耗するのを防ぐため、取りはずし、乾燥した30°C以下のところで保管してください。
- ・ バッテリーの劣化を防ぐため、画面に「バッテリーパックを取りかえてください」が出るまで使い切ってから、保管してください。
- ・ 1年に一回程度、充電完了まで充電してから使い切ってください。



- この製品には、リチウムイオン電池を使用しています。
- リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
- 交換後不要になった電池は、ショートによる発煙、発火のおそれがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るか、個別にポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収BOXに入れてください。
- リサイクルに関するお問い合わせ先
 - ・ 製品、リチウム電池をご購入いただいた販売店
 - ・ 有限責任中間法人 JBRC
ホームページ <http://www.jbrc.net/hp/contents/index.html>
 - ・ キヤノン/キヤノンマーケティングジャパン
キヤノンサポートページ canon.jp/support

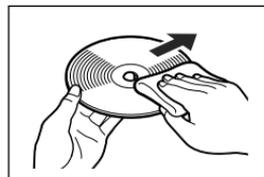


ディスクについて

ディスクは大変精密な構造になっており、保管/取り扱いによっては、ディスクを認識できなかったり、再生できないなどの不具合がおきることがあります。ディスクの取り扱いには、以下の項目を守って十分に注意してください。

- 撮影が終わったら、必ず一度ディスクをビデオカメラから取り出す
- ディスクを取り出さないまま、ビデオカメラに入れて保管しない
- ホコリや汚れがつかないようにする

わずかな汚れでも、正常に記録や再生できないことがあります。記録を行う前には必ず十分な確認を行ってください。汚れた場合は、市販の眼鏡クリーナー(布製)などで拭きとってください。ベンジンなどは、ディスクを痛めることがあるので、使わないでください。



- めらしたり、曲げたり、傷つけたり、強い衝撃を与えない
- 表面にラベルなどの粘着性のあるものを貼らない
回転が不安定になり、故障の原因となります。
- 保護のため、ケースに入れて保管する
- 文字などは印刷面に、ボールペンなどの先の硬いものは避け油性フェルトペンで記入する
- 極端な温度差にさらさない
温度差のある場所へ急に移動すると、表面に結露することがあります。結露したときは、そのまま使用せず、水滴が自然に消えるまで常温で放置してください。
- 直射日光の当たる場所や、高温、多湿の場所に置かない
- 必ずファイナライズしてからDVDプレーヤーなどの機器に入れる
記録データが破損する恐れがあります。

取扱い上のご注意

カードについて



- 静止画などのデータは、パソコンでバックアップを取っておく*
カードの故障、静電気などにより記録したデータが破損したり、消えることがあります。その場合の記録内容の補償については、ご容赦ください。
- 強い磁気の発生する場所で使わない
- 高温、多湿の場所に放置しない
- 分解したり、ぬらしたり、曲げたり、落としたり、強い衝撃を与えない
- 端子部分に触れない
- 他のシールを貼ったりしない
- カードを廃棄するとき
カード内のデータは、初期化や削除をしても、ファイル管理情報が変更されるだけで、完全には消えません。譲渡・廃棄するときは、ご注意ください。廃棄するときは、カードを破壊するなどして個人情報の流出を防いでください。

* カードリーダー/ライターやパソコンのカードスロットを利用することでパソコンにバックアップできます。

内蔵の充電式リチウム電池について

本機は充電式内蔵リチウム電池によって、日付などの設定を保持します。内蔵リチウム電池は、本機を使っている間充電されるため、3ヶ月くらい使わないと完全に放電します。

充電するとき（所要時間：24時間）

- ① 電源スイッチを「切」にする
- ② 本機をコンパクトパワーアダプターにつなぐ

結露について

夏季、よく冷えたビールをコップに注ぐと、コップの表面に水滴がつくことがあります。この現象を結露といいます。結露した状態で使うと故障の原因になりますので注意してください。次のようなときに結露が発生しやすくなります。

- ・ 寒い所から急に暖かい所に移動したとき
- ・ 寒い部屋を急に暖房したとき
- ・ 湿度の高い部屋の中
- ・ 夏季、冷房のきいた部屋から急に温度や湿度の高い所に移動したとき

どんな対処をする？

周囲の環境によって多少異なりますが、水滴が消えるまで約2時間程度放置してください。

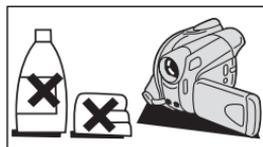
結露を防ぐには

- ・ 極端な温度差にさらさない。
- ・ 温度差のある場所へ急に移動するときは、事前にディスクやカードを取り出し、本機をビニール袋で密閉します。本機が移動先の温度になじんでから袋から取り出します。

日常のお手入れ

● 本機が汚れたとき

乾いたやわらかい布で軽くふいてください。化学ぞうきんやシンナーなどは、製品を傷めることがあるので使わないでください。



● ピックアップレンズが汚れたとき

スプレー缶タイプではなくエアータ입のブロアーで、汚れを吹き飛ばしてください。故障の原因となりますので、直接触れてのクリーニングは絶対にしないでください。

● レンズやファインダーが汚れたとき

- ・ブロアーでゴミやホコリを取り除き、市販の眼鏡クリーナー(布製)などで軽く拭いてください。ティッシュペーパーを使わないでください。
- ・レンズの表面が汚れていると、自動ピント合わせが動作しないことがあります。

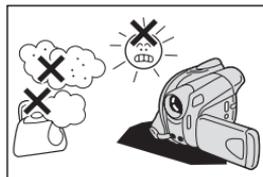


● 液晶画面が汚れたとき

- ・市販の眼鏡クリーナー(布製)などで拭いてください。
- ・温度差の激しいところでは、液晶画面に水滴がつくことがあります。柔らかい乾いた布で拭いてください。

● 長期間使わないとき

ホコリが少なく、湿度の低い、30°C以下の場所に保管してください。



海外で使う

本製品は、海外でもお使いになれます。本機の世界時計機能では、主要都市を含む世界24ヶ所の標準時間を表示できます(□32)。サマータイムのときは、エリアの右に*が付くものを選んでください。

■ テレビで再生する

本機で録画したディスクを以下の国や地域などでご覧になる場合、映像/音声入力端子のついた日本で採用しているNTSC方式のテレビで再生できます。

- アメリカ合衆国
- エクアドル
- エルサルバドル
- カナダ
- 韓国
- キューバ
- グアテマラ
- グアム
- コスタリカ
- コロンビア
- ジャマイカ
- 台湾
- チリ
- ドミニカ
- トリニダードトバゴ
- トンガ
- ニカラグア
- ハイチ
- パナマ
- フィリピン
- プエルトリコ
- ベネズエラ
- ベルー
- ボリビア
- ミャンマー
- メキシコ

(NTSC方式を採用している国や地域 -NHK放送文化研究所発行「世界の放送2007」による-)

■ 電源について

コンパクトパワーアダプターCA-570は、AC100~240V 50/60Hzまでの電源に接続できます。ただし、電源コンセントの形状が異なる国では、変換プラグが必要になります。コンパクトパワーアダプターを海外旅行者用の電子式変圧器などに接続すると、故障のおそれがありますので、使用しないでください。

変換プラグについては、旅行代理店などで確認の上、あらかじめご用意ください。

海外の電源コンセントの種類

タイプ	A	B	BF	C	O
コンセントの形状					
変換プラグ	不要です				

海外で使う

■ 主な国名と使用するプラグの種類(参考資料)

●北米

アメリカ合衆国	A
カナダ	A

●ヨーロッパ

アイスランド	C
アイルランド	C
イギリス	B, BF
イタリア	C
オーストリア	C
オランダ	C
ギリシャ	C
スイス	C
スウェーデン	C
スペイン	A, C
デンマーク	C
ドイツ	C
ノルウェー	C
ハンガリー	C
フィンランド	C
フランス	C
ベルギー	C

ポーランド	B, C
ポルトガル	B, C
ルーマニア	C

●アジア

インド	B, C, BF
インドネシア	C
シンガポール	B, BF
スリランカ	B, C, BF
タイ	A, BF, C
大韓民国	A, C
中華人民共和国	A, B, BF, C, O
ネパール	C
パキスタン	B, C
バングラデシュ	C
フィリピン	A, BF, O
ベトナム	A, C
香港特別行政区	B, BF
マカオ特別行政区	B, C
マレーシア	B, BF, C

●オセアニア

オーストラリア	O
グアム	A
タヒチ	C
トンガ	O
ニュージーランド	O
フィジー	O

●中南米

アルゼンチン	BF, C, O
コロンビア	A
ジャマイカ	A
チリ	B, C
ハイチ	A
パナマ	A
バハマ	A
プエルトリコ	A
ブラジル	A, C
ベネズエラ	A
ペルー	A, C
メキシコ	A

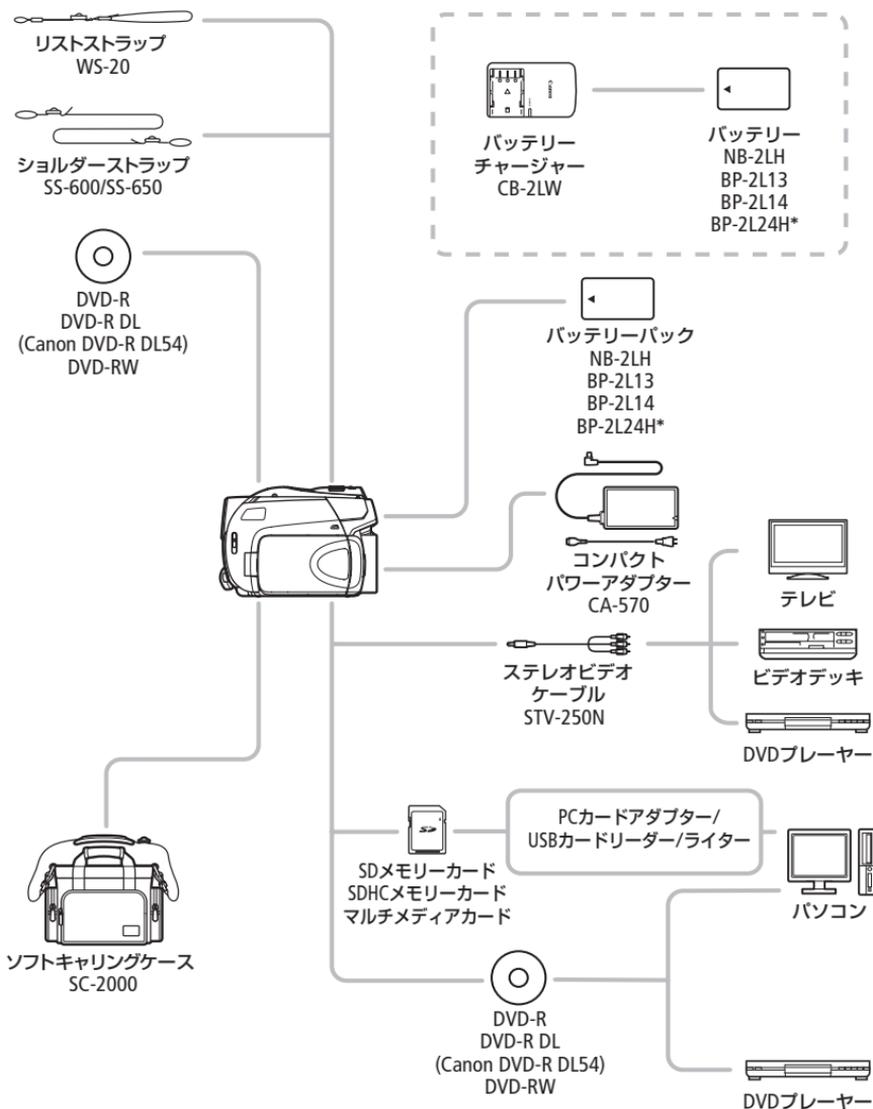
●中近東

イスラエル	C
イラン	C
クウェート	B, C
ヨルダン	B, BF

●アフリカ

アルジェリア	A, B, BF, C
エジプト	B, BF, C
カナリア諸島	C
ギニア	C
ケニア	B, C
ザンビア	B, BF
タンザニア	B, BF
南アフリカ共和国	B, C, BF
モザンビーク	C
モロッコ	C

アクセサリ紹介



アクセサリ紹介

* BP-2L24Hを本機に取り付けると、ファインダーが使いにくくなります。

ご注意

アクセサリはキヤノン純正品のご使用をおすすめします。

本製品は、キヤノン純正の専用アクセサリと組み合わせて使用した場合に最適な性能を発揮するように設計されておりますので、キヤノン純正アクセサリのご使用をおすすめいたします。

なお、純正品以外のアクセサリの不具合(例えばバッテリーの液漏れ、破裂など)に起因することが明らかな、故障や発火などの事故による損害については、弊社では一切責任を負いかねます。また、この場合のキヤノン製品の修理につきましては、保証の対象外となり、有償とさせていただきます。あらかじめご了承ください。



このマークは、キヤノンのビデオ関連商品の純正マークです。キヤノンのビデオ機器をお求めの際は、同じマークもしくはキヤノンビデオ関連商品をおすすめします。

保証書とアフターサービス

本機の保証は日本国内を対象としています。万一、海外で故障した場合の現地でのアフターサービスはご容赦ください。

保証書

本体には保証書が添付されています。必要事項が記入されていることをお確かめのうえ、大切に保管してください。

アフターサービス

製品の保証について

- 使用説明書、本体注意ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間中に本製品が万一故障した場合は、本保証書を製品に添付のうえ弊社修理受付窓口、またはお買い上げ店までご持参あるいはお送りいただければ、無料で修理いたします。この場合の交通費、送料および諸掛かりはお客様のご負担となります。また、お買い上げ店と弊社間の運賃諸掛りにつきましても、一部ご負担いただく場合があります。
- 保証期間内でも保証の対象にならない場合もあります。詳しくは保証書に記載されている保証内容をご覧ください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。
- 保証期間経過後の修理は原則として有料となります。
- 本製品の故障または本製品の使用によって生じた直接、間接の損害および付随的損害（録画再生に要した諸費用および録画再生による得べかりし利益の喪失、記録されたデータが正常に保存・読み出しができないことによって発生した損害等）については、弊社ではその責任を負いかねますのでご了承願います。

修理を依頼されるときは

- 見本となる記録メディアやプリントを添付するなど故障内容を明確にご指示ください。

補修性能部品について

- ビデオカメラの補修性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は、製造打ち切り後8年です。従って、期間中は原則として修理をお受けいたします。なお、故障の原因や内容によっては、期間中でも修理が困難な場合と、期間後でも修理が可能な場合がありますので、その判断につきましては弊社またはお買い上げ店にお問い合わせください。

修理料金について

- 故障した製品を正常に修復するための技術料と修理に使用する部品代との合計金額からなります。
- 窓口で現品を拝見させていただいてから概算をお知らせいたします。なお、お電話での修理見積依頼につきましては、おおよその仮見積になりますので、その旨ご承知おきください。

■ iVIS DC300 出力端子 (レベル/インピーダンス)

映像/音声出力端子	3.5mm4極ミニジャック
映像	映像信号：1Vp-p/75Ω
音声	-10dBv (47kΩ負荷時/3kΩ以下)

■ iVIS DC300 電源その他

電源電圧	DC7.4V (バッテリーパック)、DC8.4V (DCIN)
消費電力	ファインダー使用時：約2.3W、(録画中、AF合焦時、SPモード時) 液晶画面使用時：約2.4W、(録画中、AF合焦時、明るさ標準、SPモード時)
動作温度	0°C～+40°C
外形寸法(幅×高さ×奥行き)	約66×90×126mm (グリップベルトを含まず)
撮影時総質量	約430g (バッテリーパックNB-2LH、DVD-R、SDメモリーカード含む)
本体質量	約380g

■ コンパクトパワーアダプター CA-570

電源	AC 100V-240V、50/60Hz
出力/消費電力	公称DC8.4V、1.5A/29VA (100V)～39VA (240V)
使用温度	0°C～+40°C
外形寸法(幅×高さ×奥行き)	約52×29×90mm
本体質量	約135g

■ バッテリーパック NB-2LH

使用電池	リチウムイオン
使用温度	0°C～+40°C
公称電圧	DC7.4V
容量	720mAh
外形寸法(幅×高さ×奥行き)	約33.3×16.2×45.2mm
質量	約43g

iVIS DC300は、DCFに準拠しています。DCFは、(社)電子情報技術産業協会(JEITA)で主として、デジタルカメラ等の画像ファイル等を、関連機器間で簡便に利用しあえる環境を整えることを目的に標準化された規格「Design rule for Camera File system」の略称です。

iVIS DC300は、Exif 2.2 (愛称「Exif Print」)に対応しています。Exif Printは、ビデオカメラとプリンターの連携を強化した規格です。Exif Print対応のプリンターと連携することで、撮影時のカメラ情報を活かし、それを最適化して、よりきれいな印刷出力が得られます。

さくいん

ア行

アドバンスズーム	38.61
アフターサービス	125
印刷指定	97
インデックス画面	41.90
打上げ花火(SCN)	46
ウィンドカット	61
液晶画面	31
エフェクト	57
エリア	32
おしらせ音	65
お知らせタイマー	17
お知らせ表示	111
お手入れ	120
オートスローシャッター	60
オリジナル	69
音量調整	41

カ行

海外で使う	121
画質(静止画)	86
画質効果	56
画像消去	90
画像番号のリセット	65
画像プロテクト	96
カメラデータ	44
画面の見かた	16
画面のメッセージ	111
カードを入れる	82
かんたん(撮影モード)	35
記録する(静止画)	84
クイックスタート	36
グリップベルト	30
結露	119
広角	38
故障かな?	104

サ行

再生ズーム	92
再生する: 動画	41
静止画	88
撮影時間	16
撮影する(動画)	33
撮影モード	46
サマータイム	32
三脚	30
シーン	37
シーンの消去	37
シャッタースピード	48
充電	24
ジョイスティック	14
初期化: カード	83
ディスク	73
ショルダーストラップ	30
スノー(SCN)	46
スピーカー	13
スポーツ(SCN)	46
スポットライト(SCN)	46
スライドショー	89
ズーム	38
静止画	84
静止画確認時間	61
静止画サイズ	86
世界時計	32
セルフタイマー	51

タ行

ディスク	4
ディスクタイトル	75
デジタルエフェクト	57
デジタルズーム	61
データコード	44
手ぶれ補正	61
テレビタイプ	66

テレビで見る	45
動画	33

ナ行

ナイト (SCN)	46
ノーマルテレビ (4 : 3)	66

ハ行

バッテリーの残量表示	17
パワーセーブ	65
ビーチ (SCN)	46
日付・時刻	32
ファイナライズ	76
ファインダー：視度調整	35
フェーダー	57
フォーカス (ピント合わせ)	52
フォーカス優先	61
プレイリスト	69
望遠	38
ポートレート (SCN)	46
ホワイトバランス	54

マ行

マーカー	64
メッセージ	111
メニュー	59
モードスイッチ	35

ヤ行

夕焼け (SCN)	46
-----------------	----

ラ行

録画モード	39
露出	53

ワ行

ワイドテレビ (16 : 9)	66
-----------------------	----

そのほか

AF枠	61
AV (映像/音声) 端子	45、100
DISP	31、44
DVD-R/-R DL/-RW	4
FUNC.メニュー	67
ID-1方式	40
LCDビデオライト	50
P (P)	48
RESETボタン	105
SDメモリーカード	82
Tv (P)	48
VIDEOモード	4
VRモード	4

MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing.

■ 修理のお問い合わせは

修理受付センター

050-555-99077 (全国共通)

電話番号はよくご確認の上、おかけ間違いのないようにお願いいたします。

受付時間 平日 9:00～18:00

日曜日、祝祭日、年末年始、弊社休業日はお休みさせていただきます。

- 故障状態や動作の不具合を確認させていただき、その上で修理方法のご案内をいたします。なお、故障状態のほかにも、ご購入年月日と型名「iVIX DC300」であることをお伝えください。
- 修理を承る窓口（サービスセンター、修理センター、QRセンター）をご案内いたします。
- 宅配便による修理品の発送、または、弊社によるお引き取り、お届けについてご案内いたします。

電話番号が050から始まるIP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってはつながらない場合があります。このときは、お手数ですがNTTの固定電話からおかけ直しいただくか、**043-211-9394**におかけいただくようお願いいたします。

デジタルビデオカメラホームページ

最新の情報が掲載されておりますので、ぜひお立ち寄りください。

■ デジタルビデオカメラ製品情報

<http://canon.jp/ivix>

■ キヤノン サポートページ

<http://canon.jp/support>

■ CANON iMAGE GATEWAY

<http://www.imagegateway.net/>

■保証書は製品の箱に添付されています

保証書は必ず「購入店・購入日」等の記入を確かめて、購入店よりお受け取りください。

■本書の記載内容は2008年2月現在です

製品の仕様および外観は予告なく変更することがあります。ご了承ください。

修理窓口

- 札幌サービスセンター 〒060-0807 北海道札幌市北区北7条西1-1-2 SE山京ビル1F
- 仙台QRセンター 〒980-0803 宮城県仙台市青葉区国分町3-6-1 仙台パークビルディング1F
- サービスセンター銀座 〒104-0061 東京都中央区銀座3-9-7 トレランス銀座ビルディング2F
- 新宿QRセンター 〒163-0401 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル1F
- 横浜QRセンター 〒220-0004 神奈川県横浜市西区北幸2-6-26 HI 横浜ビル2F
- 名古屋QRセンター 〒461-0005 愛知県名古屋市中区東桜2-2-1 高岳パークビル1F
- 大阪QRセンター 〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島6-1-21 キヤノンビジネスサポート中之島ビル2F
- サービスセンター梅田 〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田3-3-10 梅田ダイヤビルB1F
- 広島サービスセンター 〒730-0051 広島県広島市中区大手町3-7-5 広島パークビルディング1F
- 福岡QRセンター 〒812-0017 福岡県福岡市博多区美野島1-2-1 キヤノンMJ福岡ビル1F
- 東日本修理センター 〒261-0023 千葉県千葉市美浜区中瀬1-7-2 キヤノンMJ幕張事業所1F

休業日：銀座、新宿、梅田（日曜日、祝祭日）／その他（土・日曜日、祝祭日）

営業時間：銀座 10:00～19:00／新宿、梅田 10:00～18:00／その他 9:00～17:30

※所在地は変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。



製品の使いかたがわからないときは

キヤノンマーケティングジャパン お客様相談センター

050-555-90003 (全国共通)

平日 9:00~20:00 / 土日祝日*10:00~17:00

*1月1日~1月3日を除く ※上記番号をご利用いただけない方は043-211-9394をご利用ください。

※上記番号はIP電話プロバイダーのサービスによってはつながらない場合があります。

Canon

キヤノン株式会社/キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南2-16-6